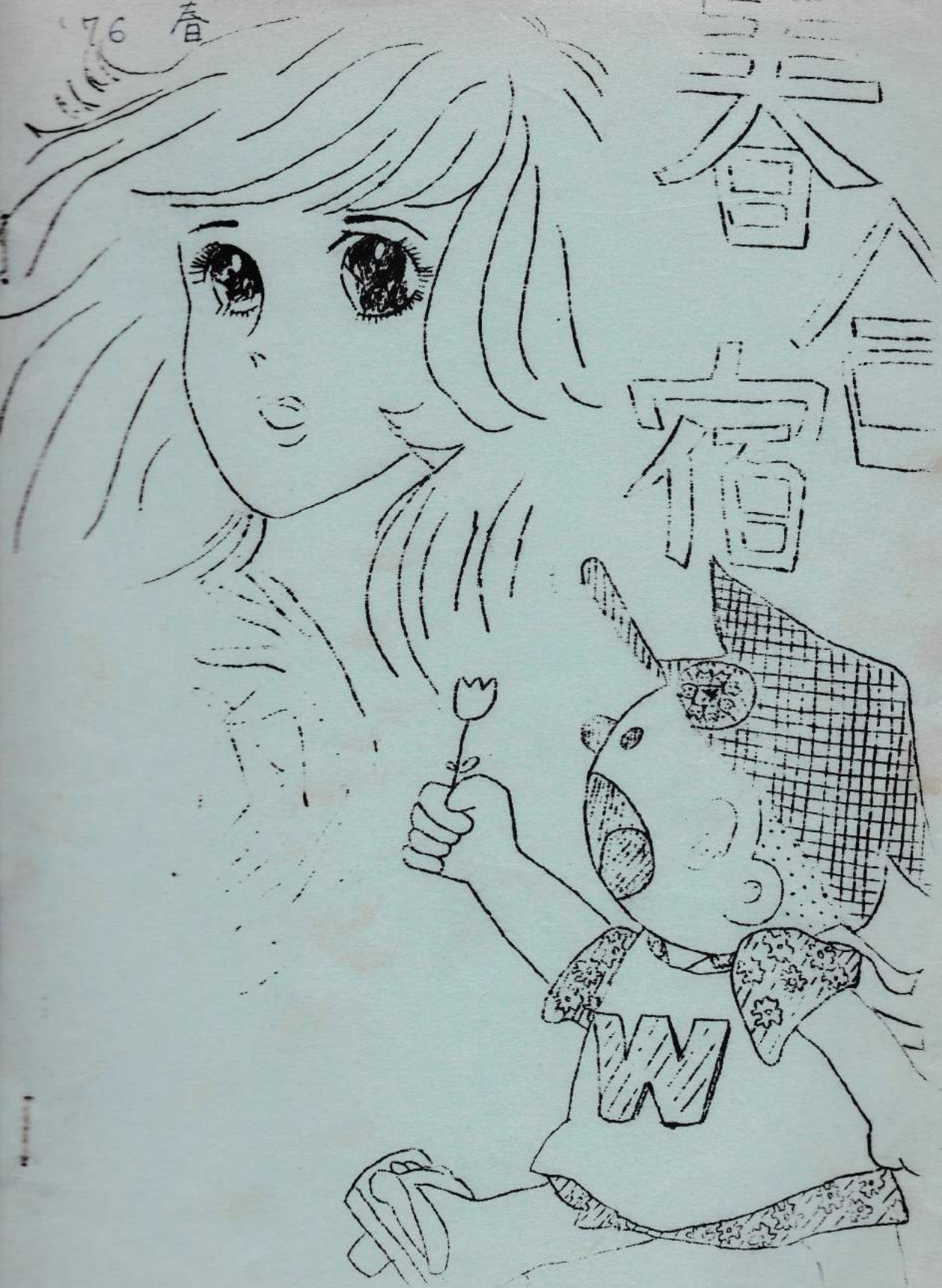


春

宿



実行委員長挨拶

香港A型、引き続いて東京75型の、猛烈なインフルエンザのダブルパンチを、めらいもなく我々にみまわった寒い冬もそろそろ終わらんとし、暖かい春がもうすぐ来るのではないかと、という期待を抱かせる季節になりました。

さて、ここにいよいよ我々サークルの総力を結集して春合宿を迎えようとしています。我々には合宿という機会を設けなければならぬのか？、これは非常に重要な問題であるが、クラブだから当然、我々の日常の生活の中で、この改め一般的、社会的な環境の中で、必要不可欠なものではないかと、なぜなら我々、集合体として、無意識の中から引き出すこと、クラブという考えは、多岐にわたる。春合宿を考えて、この機会に、一年間の活動の総まとめ、自己を見つめ直し、基礎ステップを踏むこと、また、曲のマスター及び新曲を踊ることも、指してほしいと思います。また、精神面、一年間の反省を行なうことも、サークルというものは、いろいろな側面を人にとって、F.D.は人間の営みの生活の中からは、喜びを味わってほしいのです。刹那的、存在することの幸せを感じることは、自分にとって大切なことだと思っております。そして、同級生でも上級生でも相手に二、三話しかけると、話しかける必要があると思います。考える時間、話し合う時間は十分あるという合宿の利点をフルに活用して下さい。

W.F.D.C. J.W.U.F.D.C.部員として、この4日間を最大限、自分に活かし、4月からのF.D.ライフを素晴らしいものにして行きましょう。

春 合 宿 役 員



実行委員長	松浦 将行
副実行委員長	城野 紀子
生活委員長	永田 高博
副生活委員長	青井 理絵子
実技責任者	佐藤 武夫、肥田 木節子
食 事	鈴木(心)、奥、中村
救 護	木下(理)、村尾
会 計	木野下、小出
記 録	堀家、後藤
写 真	吉田(4)
編 集	松山、平松、石崎
Party企画	一年生

日程表

	17 (火)	18 (水)	19 (木)	20 (金)
		起	床	
7:00		洗面・清掃・体操	朝の集い	
		朝	食	
9:00		(1) 基礎ステップ	(2) マクドニア	(1) キリシア
	入館 (11:00)	(2) ロシア	(1) セルビア	(2) 総復習
12:00	昼		食	
1:30	(2) 基礎ステップ	ポーランド (7:22ヒナ7)	(1) フロトニア	Party (1:00-2:00)
	(1) シンボ		(2) フルカリア	反省会 (4:00)
5:00	夕	食・入浴		
7:00	学年別 Meeting	班別 Meeting	班別 Meeting	
9:00				
	自由時間			
11:00				
	就		寝	

() 内の数字は時間数

✿ 班別 Meeting

18日・19日

1班 ✿ 松浦・葛西・三浦・肥田木・山崎
中村・村尾・木野下・片山

2班 ✿ 城野・井川・山内・木下・柳沢
吉田₍₄₎・中野・堀家・小山

3班 ✿ 永田・久米田・歌代・高橋・石崎
和田・松原・吉田₍₁₎

4班 ✿ 青井・比嘉・鈴木₍₃₎・今井・森合
橋口・松山

5班 ✿ 佐藤・日下・川村・小出・内田
小川・白井・北出・森山

6班 ✿ 鈴木₍₂₎・木村・西角・影山・奥・
後藤・佐賀・堀江・倉田

< ✿ 田は 班長 >

⑧ 学年別 Meeting の内容

1年生・

FD, FD 感の変遷・クラブに求めるもの
自分はどのような態度でクラブにかかわるか
新入生を迎えるにあたり、その心構え

2年生

新入生に対する指導について

3年生

1年間 執行部としてきた反省
現執行部への要求

4年生

現役と今後のクラブの問題点

⑧ 食事当番

	17	18	19	20
朝食		3	6	3
昼食	1	4	1	4
夕食	2	5	2	

88 部屋割

305	中村・後藤・城野・鈴木・山内 高橋 日下
306	村尾 内田・小出・影山・三浦 木村 井川・奥
307	木下 小川・柳沢 今井・塚家 葛西・鈴木(2)・比嘉
308	石崎・森合・肥田木・青井・川村 西角・歌代・スミ田
309	小山・倉田・佐藤 堀江・吉田(4) 橋口
310	吉田(3) 森山 永田 北出・山崎 佐賀
311	松山・片山・松浦・木野下・中野 和田

最初の人か室長さんです。

88 注意事項

1. 団体生活を行っているという自覚をもって行動すること。
2. 時間厳守
集合時間の5分前には、指定の場所に集合すること。
起床、就寝時間を守り、規則的な生活をおくること。
3. 実験の準備 ぶとかにまけ 清掃等は自ら進んで行う。
合宿の進行を円滑にするよう協力すること。
4. 体調の悪い時は、直ちに報告し、決して無理をしないこと。
5. 室長、その他の責任者の指示に従い、皆で協力すること。

76春

指導内容

2月17日(火)

1:30 ~ 3:30 [基礎ステップⅠ]

- 1:30 ~ 2:20 ワルツ Alexandrovsky (ロシア)
Amanor Waltz (アメリカ)
★ Pride of Erin Waltz (O.T.D.)
- 2:20 ~ 2:50 シュトラ Steirriger (オーストリア)
Zillertaler Ländler ()
The Bavarian Ländler (ドイツ)
- 2:50 ~ 3:30 ステップ ホップ & ショーティッシュ
Markländer (ドイツ)
★ Weggis Dance (スイス)
Swedish Schottische (スウェーデン)

一年生も4月からは教える立場に立てなければいけません。一年の総復習というつもりで！自信をもってステップをふめるように！上級生も改めて基礎を確認し、あわせて各地方の特徴をつかんで下さい。

3:30 ~ 5:00 [Hambo]

フォークダンスの王様と呼ばれるハンボを自分のものにできるように、基本の確認、徹底した踊り込みを中心に指導し、できれば、ホルトのバリエーションも紹介する。

2月18日(水)
[午前]

9:00 ~ 10:00 [基礎ステップⅡ]

- 9:00 ~ 9:20 ツー・ステップ To - Tur (デンマーク)
Canadian Barn Dance (O.T.D.)
- 9:20 ~ 10:00 ポルカ & ピボット Dinky One-Step (O.T.D.)
Scandinavian Polka (スウェーデン)

10:00 ~ 12:00 [Russia]

Hopak

(Polyanka)

Russian Peasant Dance

★ Jablochico

踊り込みを通し、ロシアの踊りの特長をよりよく表現できるようにする。
曲のマスターを中心にし、基礎ステップは、その中で取り上げる。

[午後]

1:30 ~ 5:00 [Poland]

★ Krakowiak

今までに2曲ホーランドの曲を指導したが、ヨーロッパの中でも独特の特徴を
持つホーランドの踊りをより深く理解しようという意図のもとに、ハリー・ワグネル
が日本で指導した、ナショナルダンスの1カクワコビエフをとりあげる。

2月19日(木)

[午前]

9:00 ~ 11:00 [Makedonija]

• Macedonian Suite の完成

{ Legnala Dana
Zasvhl Srojan
Potrčano
Osogorka
Maloj Mome

• 女生 Žensko Čamče
(Čamče)

11:00 ~ 12:00 [Serbia]

Motavac

★ Staro Plamirsko

Motavac を通して、セルビアの基本的な踊りをマスターする。

(午後)

1:30 ~ 2:30 [Croatia]

既習曲を使い Bounce を中心に 70年代の特色をマスター

新曲 ★ Moja Dividika

★ Dale

2:30 ~ 5:00 [Bulgaria]

今更に数曲、バルカン舞踊を指導しながら、他のバルカン諸国の舞踊と共通性を持ちながらも独特の雰囲気を持つバルカン舞踊を理解できるように、各地の代表的な舞踊を指導する。

★ Stalčeska Račenica

★ Novo Zagorsko

★ Sandunsko Horo

★ Baciuis

★ Silistrenska Tropanka

(★ Kjustendiloka Račenica)

2月20日(金)

[午前]

9:00 ~ 10:00 [Greece]

Pentozalis, Hasapikos 等

既習曲の Basic Step のマスターと Variations の指導

10:00 ~ 12:00 [総復習]

MEMO

も

く

じ

*Krakowiak (クラコヴィーク) (ポーランド) 1

*Bulgaria

1. ブルガリアとは 17
2. 歴史 18
3. 人種 19
4. Folk lore の歴史 19
5. Horo 20
6. ダンス スタイル 22

Kjustendilska Rucenica (キェステンデイルスカ・ラチニッツァ) 25

Radomirsko Horo (ラドミルスコ・ホロ) 27

Silist. enska Tropanka (シリストゥレンスカ・トロパンカ) 28

Novo Zagorsko (ノボ・ザゴルスコ) 30

Bužimis (ブチミッシュ) 31

Sandansko Horo (サンダンスコ・ホロ) 32

*Yugoslavia

Staro Planinsk Kolo (スタロ・プラニンスコ) 33

Moja Diridika (モヤ・ディリディカ) 34

Dere (デレ) 35

Suite of Macedonian Dance (マセドニアン・スーツ) 36

^v
Camce (チャムチエ)41

Zensko Camce (ジェンスコ・チャムチエ)42

* Jablochico (ヤブロチコ)43

* Pride of Erin Waltz (プライド・オブ・エリン ワルツ)
.....46

* Weggis Dance (ウェギス・ダンス)47

(Poland) Krakowiak

クラコビアク

K-1

ポーランドのナショナルダンスの一つであるKrakowiakはPolonezと同様に古い起源をもつ踊りで、非常にポピュラーで軽快なものである。元来農民の踊りであったものが貴族諸侯によって受入れられ、洗練され華麗な装飾的動作へと変化していった。Krakowiakの名は1596年までポーランドの首都として栄えていた古都krakówに起源を遡している。1510年にはSigismund王の下でkrakowiakを踊ったという記録があるが、Polonezほどには上流階級で踊られたことはなかった。1794年頃Warszawa National Theatreで踊られた記録もあり、その後19世紀には度々舞台で上演される有名になった。Krakowiakのリズムは $\frac{3}{4}$ 拍子で、多彩なシンコペーションによって特徴づけられる。動作の特徴は何と云っても馬の走る姿を想像させる ツワール Cwał (gallop) と火花をとばすように行なわれる雄壮な ホービーック Hutyrek である。ここに記す踊り方は ヘリック・ドゥ・ソール によるで紹介されたもので8カップル 16人で踊られる。音楽の取扱いとして、ラッパの音が突然止んで、活発な踊りの前奏曲へ変化する。この時、汗ばんだ胃腸は、かつてポーランドがロシア人の侵略を受けた際、敵の攻撃に耐えず最後までラッパを吹きつづけた勇敢なラッパ手の物語りを表わしているという。

音楽 $\frac{3}{4}$ 拍子

レコード VS-1270

隊形 8カップル 16人 (組み方は後述)

手の位置

ポーランドのナショナルダンスの特徴として、特に指定された以外は空いている手はしっかりと握りこぶしを作り、腰に置くが、この時、ひじをやや前方に出し、上体を真直ぐに保ち胸を張ってしかもあごを上方向へあげることに留意する。

ステップ

① ギャロップ (Gallop)

足の位置は①ポジションで片足をギャロップする方向へステップ①、他の足をクローズ④、更に最初の足を、ステップ②、他の足をクローズ④、.....、この様に1小節(2呼間)2回のギャロップを行なう。

ギャロップには2種類ある。

a) Sliding Gallop (スライディング・ギャロップ)

床をすべる様にスライディングし、余り躍はない。

b) Lively Gallop (ライヴリ・ギャロップ)

1拍毎にジャンプを伴うギャロップ

ギャロップをカップルで行なう場合、男子はパートナーと向き合って右手は女子のウェスト、左手は左上方に上げる。女子は左手を男子の右肩におき、右手を腰におく。

② ゴニイオニ (Goniony) ...「走る」という意味。

男子：1呼間に1歩前方へランニングするがンの時、ひざを半分あげるようにして走る。又、両ひざを揃える様にして、しかも前方へ上げない様留意する。両手は走り去るパートナーを捕えるように横に振げる。

女子：後方に(走り去るように)かかとをあげ、ボールで踊るが最初の2呼間に小さく2歩①④、次の1呼間に小さく1歩②、の割で動作する。但し3歩目に他の足はひざを曲げて後方に上げる。両足は常に平行にそろえ、上体は真直に保つ。

K-3

③ コニコウエ (konikow) ... 小馬のステップ

このステップは1小節(2時間)で踊られる。
ダンサーは 進行方向を向き左足ステップして 小馬が跳ぶ
様に(右足を前方へリープするように)すぐ左足で踏みさる
①、ホールド① にある時右足は膝を曲げた形で空中、右足
で着地② 左足ステップ①。続いてすぐ右足から同様に行な
う。(女性は逆足)

ファイギャプ

① ホオービエツ (Holubiec) ... 「はね飛び」という意。

このファイギャプは2小節(4時間)で踊られる。

○ 1小節(右へ移動の場合)

左手腰、右手は上へあげる。左足に体重をかけ、
左足で右側へとぶく(バンス)と同時に右足ヒールを左
足ヒールに打ち合わせる①。同じ動作をくりかえす②。

〔注〕 実際にはヒールを打ち合わせるのではなく、ほとん
ど両足の内側でビートするのが正しい。したがって、
両足は常に平行であり、続く2小節のタップも両
足を平行にふみぞうえて行なうこと。

○ 2小節 右足その場にステップ①、左足タップ①

右足タップ② この時左手は腰に置いたまま、上げている右
手を自然に右上方から体前におろしながら肩を前に上げる。

★ 1小節で左へ移動する場合、以上の動作を同じ要領
で逆に行なう。

② ホオービエツ・スフエア (8小節)

I. パートナーと互いに向き合ったまま、先ず1小
節で右側へ①ト②ト

II. 2小節目で各自その場でタップを行ないながら
右へ90度方向を変え、パートナーと背中合せと
なる。③ト④ト

Ⅲ. 背中合せのまま、左側へ1小節の動作⑤ト⑥ト

Ⅳ. Ⅱと同様に右90度ターンしてパートナーと向き合う。以上をくり返して最初の位置へもどる。(4小節)

③ クシエサーネ (Krzosany)

...靴の手さっでできる火花の意。
このフィギュアは 2小節で踊らる。

1小節 第1呼間に右足のヒールで床を強く打つと同時に前方へつま先を上方に上げたままひざを伸す。
この時、左ひざも伸し、踵を上げ 左足ボールで立つ。
第2呼間に右足のボールで床をグライディングしながら後ろへ引き込む。この時、左足ヒールをおろし、左ひざを曲げる。

2小節 右①、左①、右②と3タップを行なう。

3小節、4小節で今度は 左足からのクシエサーネを踊る。

(a) クシエサーネ 位置交替

カップルで踊り、男はサークルの外側、女は内側で互いに左腰を接して反対方向を向き、左手をパートナーのウエストに回し、右手を上方にあげる。→ 第1呼間目。

1小節 ... 男女共右足からクシエサーネを踊る。

2小節 ... 3タップを行なうが、この時パートナーと互いにはなれ、男はサークルの内側、女は外側へ左廻りに半回転して男女の位置を交替する。

3小節 ... 両手を腰におき、パートナーと左肩並に顔を見合せながら、左足からのクシエサーネを行なう。

K-5

4小節 3タップを行ないながら、左半回転して元のパートナーに戻る。

④ プシェーズウツアーネ (Prze raicany) ... 女子の飛び越え

男子はパートナーの左側に立ち、右手は女子のウエストに回し、左手腰、女子は左手を男子の右肩に、右手は自分の腰におく。

1小節 女子は左足を男子の前方に小さく飛び込む様に、ステップ①、両足を揃えてジャンプすると同時に両足を後方に上げながら左半回転して男子の左側にリープする②。男子は女子がリープしている間、女子のウエストをホールドして女子を助けるが、この時、女子をできるだけ遠くにはばさない様近くでリードする。

2小節 外側の足(男子右、女子左)から3タップを行ないつつ前方へ小さく進むが、胴をうしろに曲げて、上体をそらし、外側の手は上方に投げる様に上げる。

3~4小節 以上の反対動作を行なう。

⑤ カシューカ (Kaszka) 「キさつ」

男女互いに向き合い、両手を交差し、8小節(16呼間)右足よりステップ、ギャロップ、C.C.Wに回り、16呼間目に両足でジャンプ、ダウン。次の8小節は左足から同様に行なう。

⑥ オブルーツカ (Obrotka) ... 「ペア-ズターン」

男女互いに左腰接近で、左手はパートナーのウエスト、右手を上方にあげる。

1-8小節 左足ステップ①、左足ホップ①、右足ステップ②この動作を15呼間続け、C.C.W 回転し、16呼間目にジャンプ、ダウン。

⑦ スターロックラコウスカ (Starokrakowska)

♡ 女子のフィギア

1-4 小節

K-6

両手を腰に置き、パートナーと向き合う。左ひざを曲げながら、左足後ろにステップ①。左ひざを伸し、胸を左へねじるが上体は真直ぐに保ち、頭を右肩に傾ける②。右足後ろへCWに半サークルを描く様にひざを曲げながらステップ③。右ひざを伸し身体を右へ向け頭を左肩に傾ける④。ひざを少し曲げて左足からボールで左、右と2歩で左回りに1回転するが、この時両手は自然に揺げる⑤⑥。左足から後ろに、グニイオニを行なう。この時上体を真直ぐ起し両手を腰にとる⑦⑧⑨。

5-8 小節

今度は右足から反対の動作を行なって後方にさがる。(8呼間)

♡ 男子のフィギア

1-4 小節

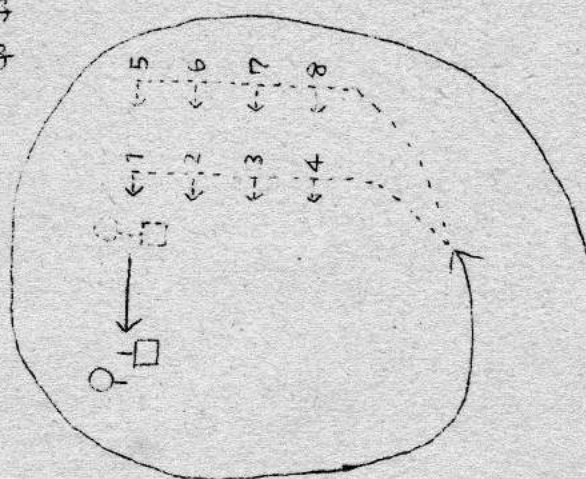
両手を腰に置き、パートナーと向き合う。左ひざを曲げながら、左足を前にステップ①。左ひざを伸すと同時に胸を左へねじり、右足は前足の床へCCWに弧を描く様に出し、わずかに、ボールで体重をかける。この時、頭は右肩に傾ける②。次に右足から同様に前進③④。左右と前へステップ。この時、両手は、右手頭上、左手は下から大きく2回拍手⑤⑥。左右左と前方へ両手を振ってグニイオニを行なう⑦⑧⑨。(この時のグニイオニは1呼間1歩の理合で行なれないことに留意すること。)

5-8 小節 右足から同様に 前方へ行なう(8呼間)

踊りの構成

前奏：ラッパの音の後、8時間位の体型で待つ。男子右手をパートナーのエストに回し、左手を斜上へ掌を上に向けて伸ばす。女子は左手を男の右肩に置き、右手は腰にとる。8カップルは上記のホールドで2列隊となり、ステージの上手に立つ（図1）

〔図1〕 □ 男子
○ 女子



- 1 □ ○
- 2 □ ○
- 3 □ ○
- 4 □ ○
- 5 □ ○
- 6 □ ○
- 7 □ ○
- 8 □ ○

（下手）

正面

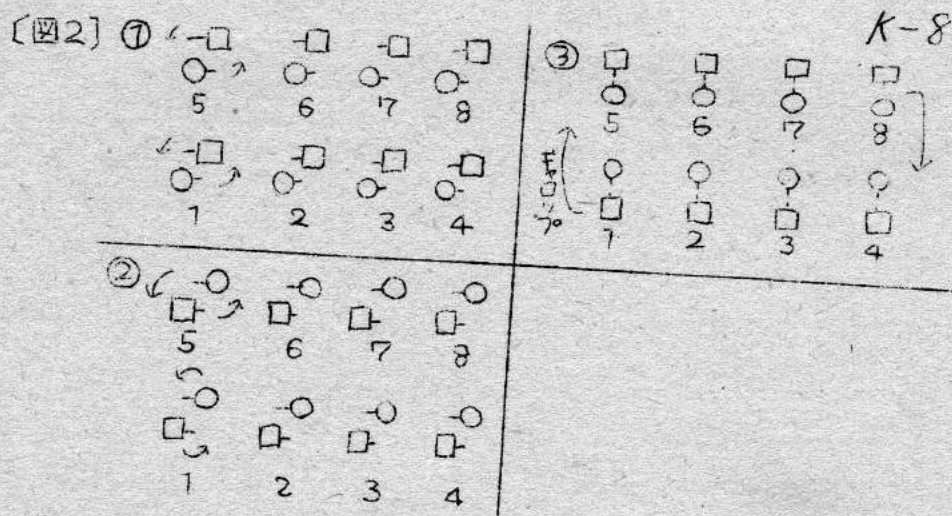
（上手）

① サークル

1組が先頭となり、パートナーと上記のホールドのまま男子左、女子右足からスライディング・ギャロップでCCWに円をえがきつつ進み、舞台の後方へ（図1実線の矢印）

② 2列で進む・正面へ進む

そのままスライディング・ギャロップを続けるが、舞台の後方では、1, 2, 3, 4組前列、5, 6, 7, 8組後列の2列で下手へ進み、8時間目にカップル毎に90度左へ方向を変えて男子下手、女子上手を向く。〔図1破線部〕（8時間）次に正面に男子左足、女子右足からライヴリー・ギャロップ（以下ギャロップと記す）で7時間進み、8時間目にジャンプ・ダウンして、パートナーと互いに右側に立ちワエサーネのホールドとなる。（注）実際には8時間で動きを替えることはできない。

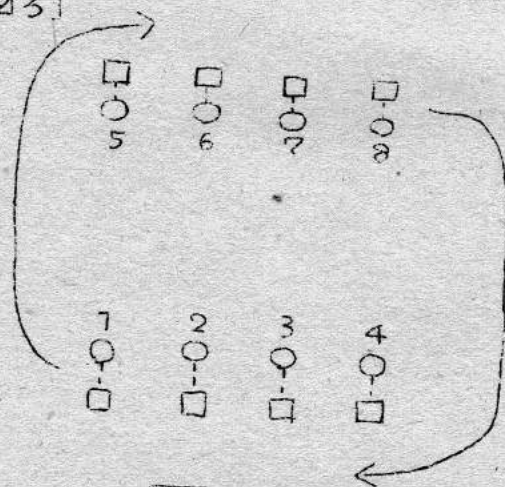


③ ワシエサーネ位置を替とギャロップ

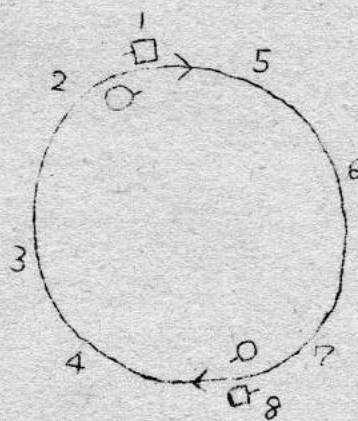
ワシエサーネ位置交替を行なうが最後の3タップの際前列(1~4組)は元の位置にもどらないで男子正面に背を向けて、最初のギャロップのホールドとなる。後列(5~8組)は元の位置にもどる。パートナーとホールド(男子外側、女子内側)となる。

〔図2〕 ----- (8 呼間)

〔図3〕



正面



正面

次にギャロップで7呼間、CWへ進み(1組、8組が先頭)円を作り、8呼間目にジャンプ・ダウンしてワシエサーネのホールドとなる。

〔図3〕 ----- (8 呼間)

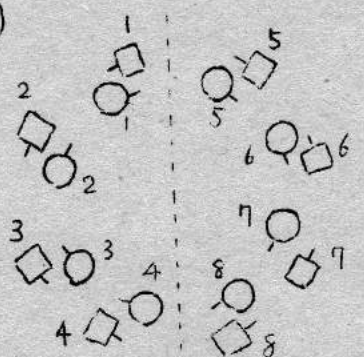
④ クィーサーネ組交替とオブールツカ

クィーサーネ組交替を4小節(8呼間)行なって、元のパートナーへ引き続きオブールツカを7呼間行なって8呼間目にジャンプダウン
1. 男はサークルの内側、女は外側でギャロップのホールドになる。
[図4] ----- (16呼間)

※ クィーサーネ組交替のとき、4小節目のタップは次のオブールツカ用意のため、左、右とタップは2回のみ。

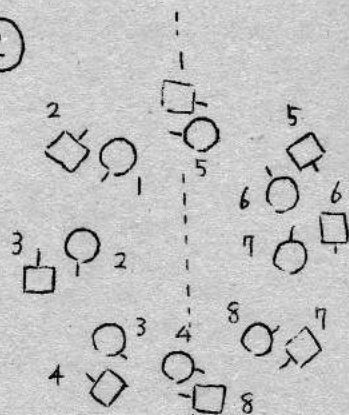
[図4]

①



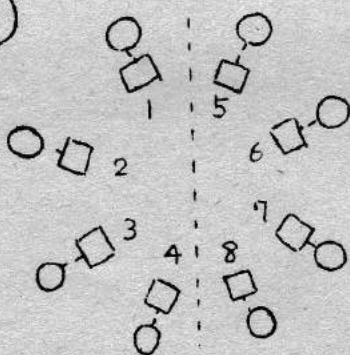
正面

②



正面

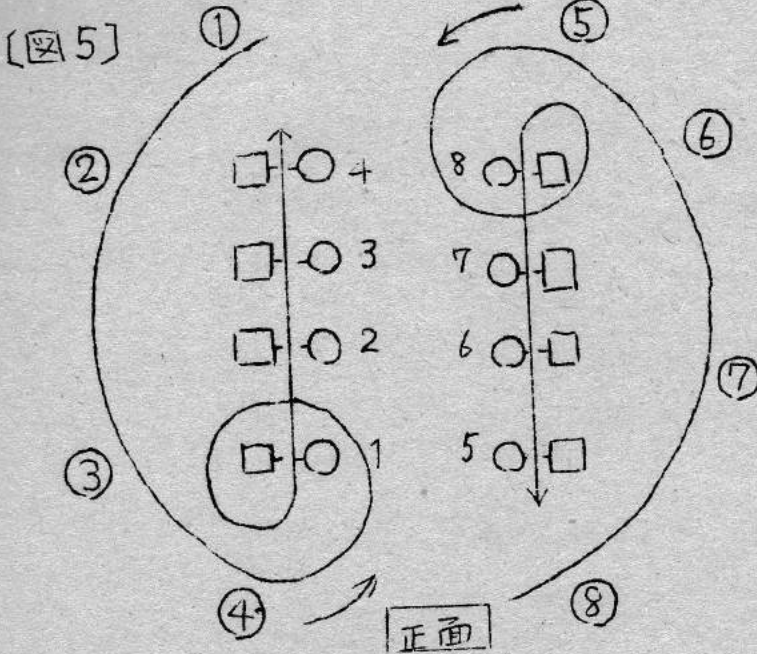
③



正面

⑤ ギャロップでうず巻き、舞台両端で縦に2列

1~4組は④組が先頭になって舞台の下手でCCWへギャロップ
16回で1周し、最後に舞台の奥から正面へ4,3,2,1組の順で
なすび、5~8組は⑤組が先頭になって舞台の上手で同様に
回って正面から奥へ5,6,7,8組の順でなすび、男は舞台
の端から中心向き、女はパートナーと向き合わせとなる。
[図5] ----- (16呼間)

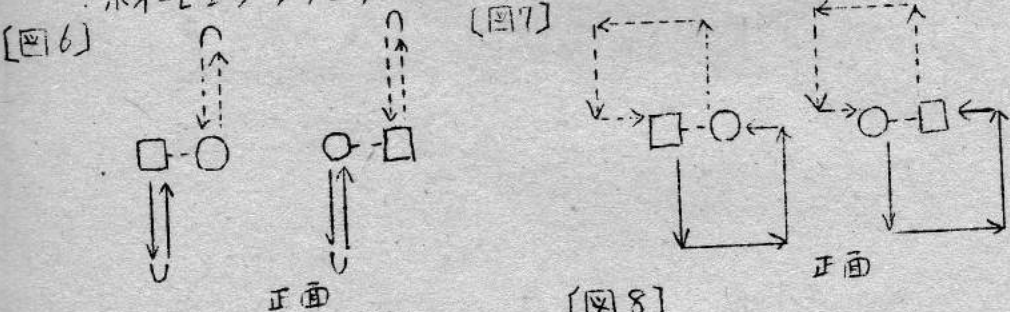


〔6〕 ホービエツ 右, 左 2回

男子、舞台端から中心向き、女子、パートナーと向き合った隊形で、ホービエツを右、左、右、左と行なう。〔図6〕……(16時間)

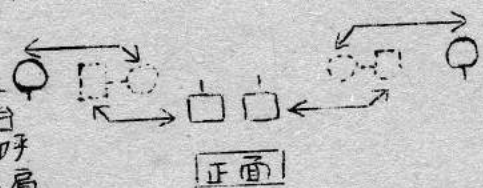
〔7〕 ホービエツ スクエア

ホービエツ・スクエアを行ない、元の位置へ戻る。〔図7〕……(16時間)



〔8〕 サイド・ギャロップ

1~4組はパートナーと互いに右側へずり、(5~8組は左側へ) 女子は正面向き、両手はスカート、男子は正面に背中を向けて通りぬけ、女子は舞台の両端へ7時間ギャロップを側行し8時間目にジャンプ・ダウンする。男子は両手を肩の高さに伸ばし(掌は上向き)中央へ側行し両手を腰においてジャンプ・ダウン。次に反対の方向にギャロップを行ないジャンプ・ダウンで〔7〕の隊形にもどる。〔図8〕……(16時間)

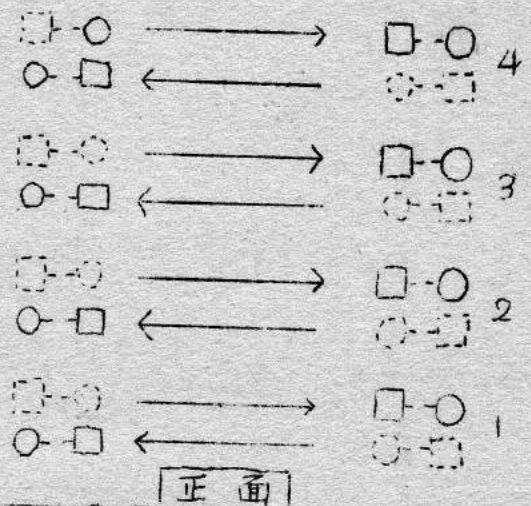


⑨ スタロ・クラコウスカで両列場所交替

男子前進 女子後退でスタロ・クラコウスカを行なう。両列は場所を交替するが、この時男子を基準として、他の列の組の男子と左側通行で舞台の両端へ行く。(図9)
----- (16呼間)

⑩ ギャロップとユニーク

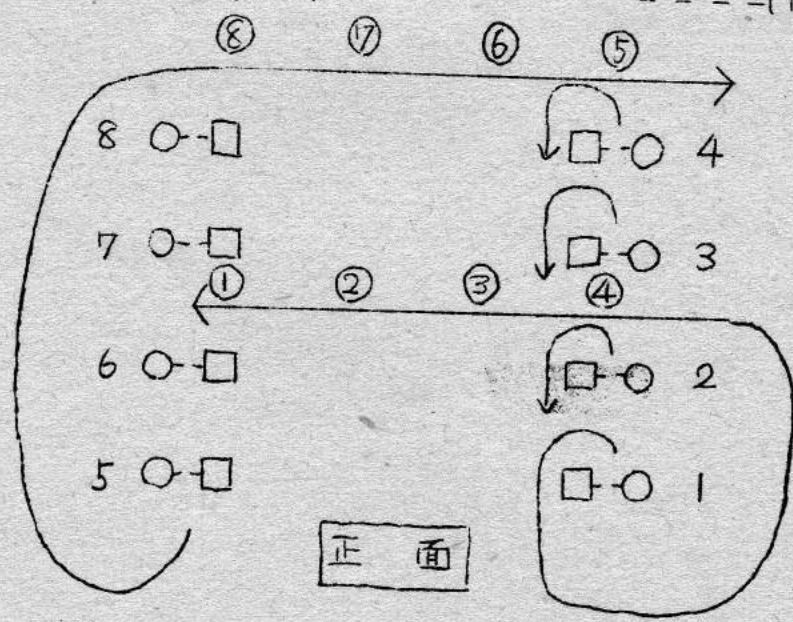
パートナーとギャロップのホールドを作り(但し男子は左手を肩に腰にあく)1〜4組は①組を先頭にC.W.に回りサークルを描きつつ、舞台後方へ進み、最後に男子はパートナーを前方に置いて正面向き1列横隊となる。(前列)5〜8組は⑤組を先頭にC.W.に回りサークルを描きながら、後列で1列横隊となる。この時のステップは、4呼間ギャロップで進み、次の4呼間、ホールドはそのままユニークで進む。以上のステップをもう一度くりかえす。



以上のステップをもう一度くりかえす。

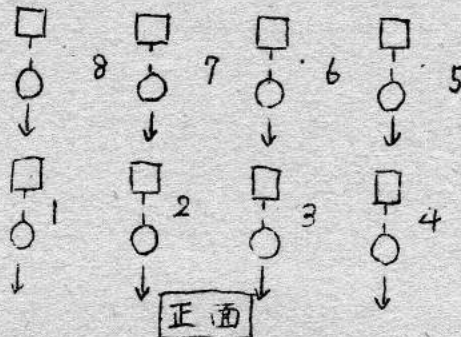
(図10)

----- (16呼間)



⑪ スタロ・クラコウスカで正面へ

女子は男子の前に正面へ背を向けて立ち、スタロクラコウスカを舞台
後方から正面へ男子前進、女子後退で行なう。〔図11〕 ---- (16時間)



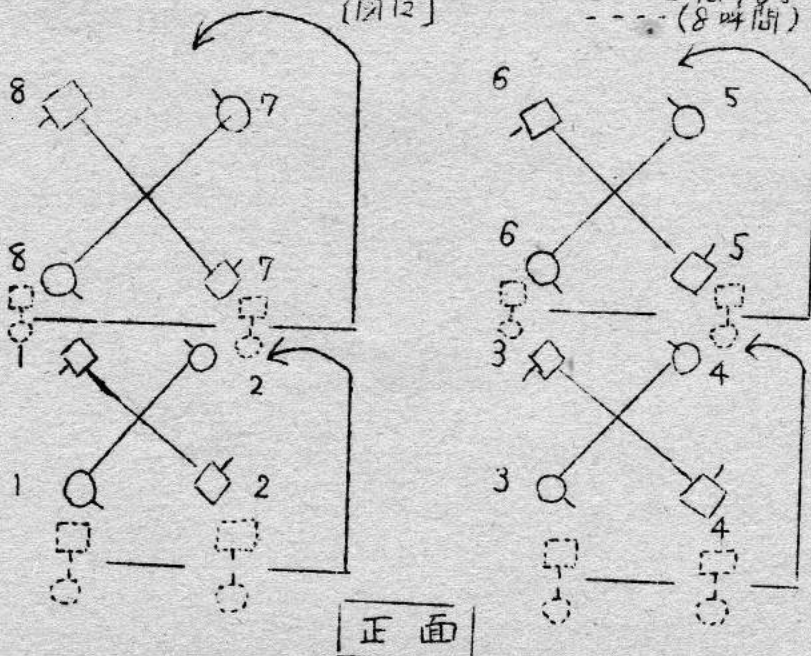
⑫ ギャロップとコネコウエで4サークル

ステップは⑩と同じである。1と2組、3と4組、5と6組、7と8
がそれぞれ4グループに別
に移動しながら全体で4つ
のサークルを作る様になる。〔図12〕 ---- (16時間)

⑬ 水車(ビヤクトラ)でオフ、ツカとクイック・ステップ

4人の各グループは前方の
は上方へ上げ、車を作り、
回ってそのホールドのまま
く16歩クイック・ステップを行
なう。4つの水車はCCWに回転する。
〔図12〕 ---- (8時間)

〔図12〕

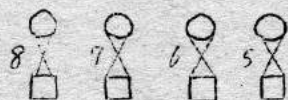


⑭ カシューカ CCW 回転

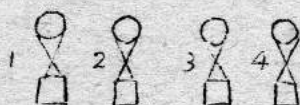
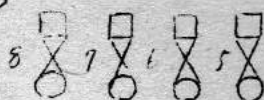
K-

左手をはきして、4人の水車の付物を解き、パートナーと向き合って、両手を
して カシューカ で CCW へ 15 時間 回り、16 時間目にジャンプダウンして
列の男子は正面に背を向ける [図 13] ----- (16 時間)

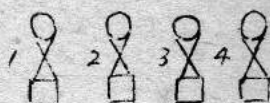
[図 13]



[図 14]



正面



正面

⑮ カシューカ CW 回転

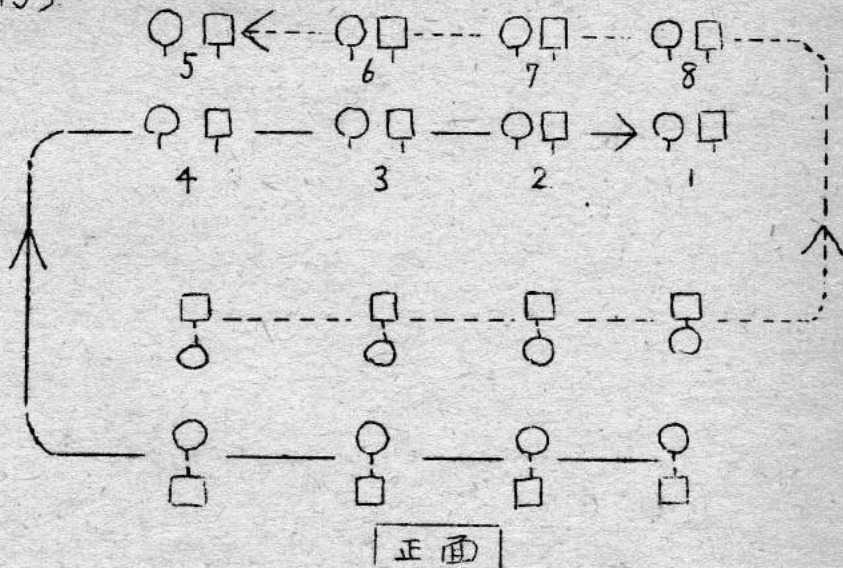
⑭と同様にカシューカを CW に行なり。但し 16 時間目にジャン
プして 前列の男子は ⑭と同じく正面に背を向けるが、後列の男子
は正面向きとなる。 [図 14] ----- (16 時間)

⑯ ギャロップで 舞台後方に 2 列横隊

前列 (1-4 組) は ① 組が先頭となり、ギャロップのホールドで CW
回ってステージの後方へ進み、最後に 男子は パートナーを右側に
して正面向き、1 列横隊を作る。

後列 (5-8 組) は ⑤ 組先頭で CCW に回りこんで 1-4 組
の後方で 1 列横隊をつくる。 [図 15] ----- (16 時間)

[図 15]



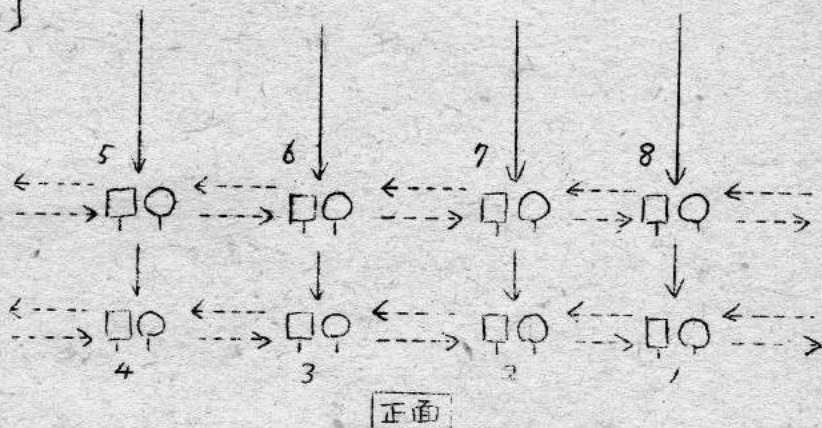
⑪ プッシュウツアーネ 3回と サイド・ギャロップ

K-14

プッシュウツアーネを6小節、即ち女子はパートナーの右側から左、右、左へと3回、男子の前を横切越えるが、プッシュウツアーネ第2小節目の3タップのところは正面へドラマティックに前進し、最後に女子はパートナーの左側に立つ [図16] ----- (12呼間)

正面向きのまま、男子は右の方へ、女子は男子の前を通って左の方へギャロップで7呼間側行するが、女子は両手でスカートを取り、男子は両手を肩の高さに広げ(掌は上向き)。8呼間目に両手を腰に置き、舞合の両端でジャンプ・ダウンする。次に、男子は左、女子は右へギャロップで反対の動作を行なう。 [図16] ----- (16呼間)

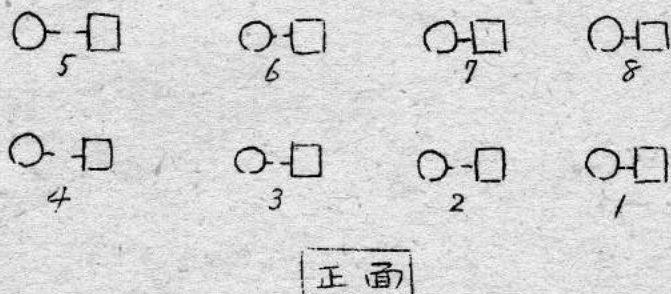
[図16]



⑫ 正面向きで ホービエツ

男子は右、左、右、左、女子は左、右、左、右とホービエツを行なう。但し最後のタップで男女の位置を交替してパートナーと向き合う(男子、下手向き) [図16、図17] ----- (16呼間)

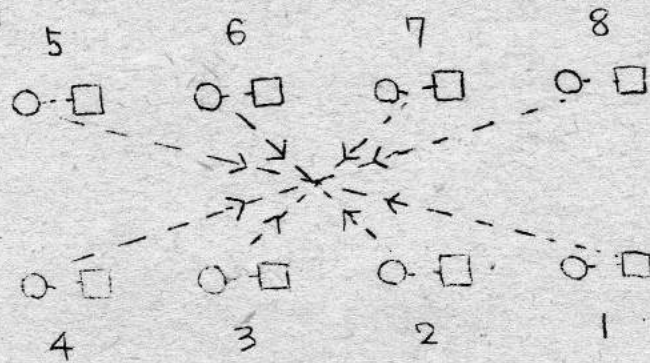
[図17]



⑨ 中心へギャロップ 外側へギャロップ 円を作る

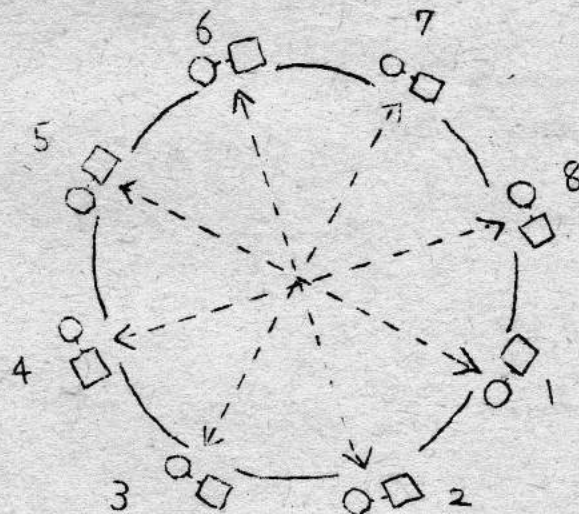
前列横隊の体形から各カップルはギャロップ3回で舞台の中心へ集まり、4呼間目にジャンプダウン。次に大きな1重円を作るように外側へ、ギャロップ3回で側行し、4呼間目にジャンプダウン。以上をくり返す。パートナーとのホールドは、進む方向の手を離し、他の手を男子は女子のウエストにまわし、女子は男子の肩の上に置く。最後のジャンプダウンで男子はサークルの内側、女子は外側に立って互いに向き合い、次のギャロップのホールドをとる。〔図18、図19、図20〕----- (16呼間)

〔図18〕



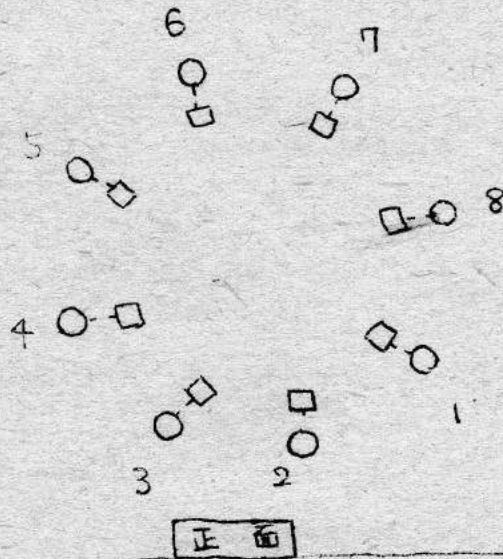
正面

〔図19〕



正面

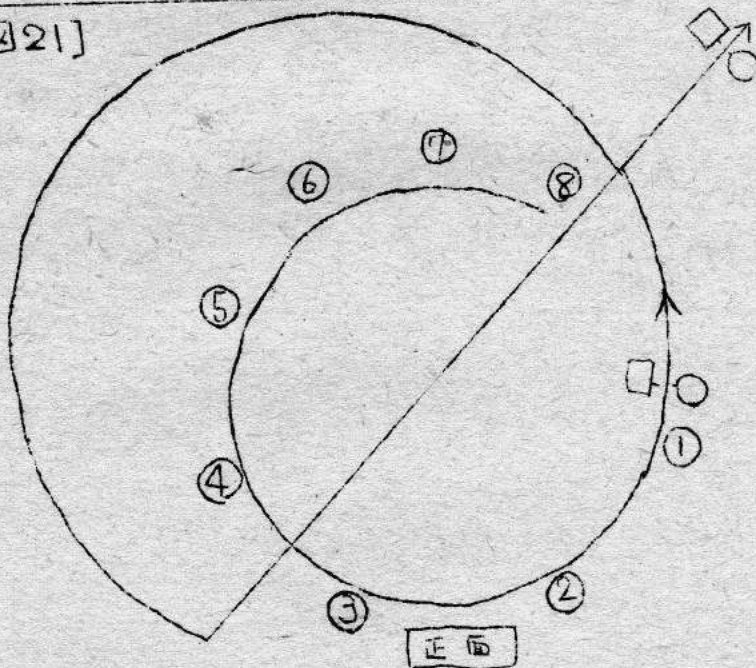
〔図20〕



② 1 組先頭でギャロップ退場

①②③④⑤⑥⑦⑧ 組の順でサークルをCCWにギャロップですわり、ステージの下手で観客に一番近い端から急角度にカーブをきり舞台後方の上手に退場する。〔図21〕 ----- (32呼間)

〔図21〕



Bulgaria



1 ユルガリアとは？

ユルガリアは、南東ヨーロッパにあるバルカン半島の、東部に位置する。1878年トルコの支配から解放された時点での面積は約6万平方キロ、人口は約200万人であったが、バルカン戦争、第一次、第二次世界大戦を通じて、ユルガリアは数々の攻撃や反撃を受け、結果としてその度ごとに、国境線も変化し、現在は、面積約11万平方キロ、人口800万人である。最大の都市は、首都のソフィアで、約100万人の人口があり、他にプロヴディア、ウルガス、タルボ、プレベンなどの10万以上の人口の都市がある。

ユルガリアには、4つの、地形的に特徴のある地方がある。ダニューブ高原は、小麦やトウモロコシや大麦などの穀類に最適の環境であり、バルカン山脈は、変化のある気候で、タバコ、綿、柿、バラ(ワインやジャムの原料)などが生産されている。バルカン山脈の南のユルガリア中央部は、トラキヤ平原が占めている。ここは、もともとステップ草原地帯であったが、土地改良され、現在では、亜熱帯の植物が、生産されている。

南西部のロトパズ山地、ビリン山地は重要な森林地帯である。

ユルガリア人の生活やその生産物は、アメリカのコーンベルト(とうもろこし地帯)に幾分類似し、過度に冬が短く、冬は寒く、夏はあてにいかぬユルガリアの気候を反映している。

2. 歴史

ブルガリア人の大々を占めることによりスラヴ系民族は、6世紀までにバルカン半島への最後の侵入を終え、テッサリー(Thessaly)地方までに先住の土着民を吸収した。ゆるやかな部族制統治は、スラヴ民に政治的安定を与えたが、アジア系の遊牧民であるブルガル人(Bulgars)の征服を防ぐことはできなかった。部長アスバフの率いる25000強のブルガリア人は、6-7世紀にドナウ川を渡って、定住するようにしてブルガル人は、スラヴ農耕民を基盤とする先住スラヴ人の貴族政治を知り、支配者であるアジア的統治者の汗は、ブルガル人の貴族に対しても、權威を維持することが、難しくなってきたことを悟った。そしてスラヴ民と融和する政策をとるようになったのである。この結果、宗教や文化や言葉まで、2つの定住民族は混じり合っている。

定住後、ブルガル人はビザンチン帝国に対し、自権を主張することに全精神を集中し、811年帝国に対し、決定的な勝利を確得し、境界線を有利に設定することに成功した。9世紀には、ボリス1世のもとで、聖キリル(キリル文字の発明者有る St. Cyril)とメソヂウス(Methodius)により、キリスト教への改宗が行われた。そしてボリス1世は、教会管区に独立を得て、自ら大司教の地位に上った。ボリスの統治期は、ブルガリア帝国の最盛期であり、のち北部にマジャール人やバランガイ人の侵入がおこり、帝国は衰微し、972年ビザンチン帝国に属することになる。ビザンチン帝国の衰退期にいくつかの自治権は再び与えられたが、1389年ブルガル人は、セルビア人同様トルコ人にコソボで敗れ、その後500年においてオスマントルコの支配下となるのである。トルコに服従しにことは、文化面で重要な意味をもつ。なぜなら、ブルガリアはルネサンス期にあつたヨーロッパ諸国から完全に斜断され、1種の中世的状態におかれ、トルコ人からは、相対的にマヤスとなる影響しかうけなかったからである。

16世紀を過ぎるとオスマントルコは衰微しはじめ、西欧の大国はこれを利用しはじめた。

続いておこった露土戦争で、ブルガリアは1878年独立を勝ちとり、激動の現代史を再び始めるのである。

3. 人種

ブルガリア人は背はあまり高くなく、がっすりしている。髪には浅黒くて、トルコ人ほどである。骨は、スラブ人らしく上品な形で、頭は丸く髪は黒い。人種構成は91%がブルガリア人、6%がトルコ人、2%がシプシーその他に少数のアルメニア人、ギリシア人、ルーマニア人、それにエジヤ人などはいり、更に外国に居住するブルガリア人は50万にのぼり、主にユーゴスラビア(マケドニア)、ギリシアに住んでいる。

4. Folklore の歴史

ブルガリアの踊りにみられる多様なスラブスタイルや後推リズム構成は、ブルガリアが何百年もの間にうけて様々な歴史状況に哀れられている7世紀のアスパロフに率いられたブルガール人はバルカン半島に定住し、先住のスラブ民族と混じり合った文化も、2つのものが結合し、新しく豊かな文化が誕生し、この文化は、現在まで進展し続け、しかもなおトラキヤ人やギリシア時代のローマ時代の面影を残している。

新しくブルガリア国が誕生したわけだが、その初期の頃の踊りの種類などについて正確な事はほとんど知られていない。しかし古い書物には、チェンタイアの踊りに関する記述が見られるし、その頃人々の間で、歌や踊りが広く、一般に盛んであったことも指摘されている。又、宗教家によって書かれた記述の多くから、「踊る」とは悪魔と結びつくものとして、教会関係者からいらまされてきたことが察せられる。修道院や教会に見られる古い絵画やフレスコ画には多くの踊りの様子が描かれている。ブルガリア南西部にあるリラの修道院はその好例である。

ブルガリアがオスマン帝国の支配下にあった時代における民族舞踊に関する記述はコンスタンチノープルに句かつ外国人旅行者の日記や旅行メモに見られるのみであるし、それらも踊りの記述としては、はく点とすまていいる。それらの中で、貴重なものの中にフランス人科学者アミ・ブーエ(Ami Boué)が19世紀初めに書いたものがある。彼は、ベルト・ホルドのオープン・サークルで踊られるホレや手にハンカチーフを持ってサークルで踊られるラキニツアについて、あまり記述している。

長いトルコの支配下においても、古い歌や踊りの伝統は破壊されなかったということは、最も重要な点である。それどころか、実際、トルコの圧政において人々は、自分達の文化遺産に、より深い認識をもつようになるのである。修道院は地下の「文化の家」と化し、ここでは、秘かに本が出版され教育が行われ、これらの動きの中で、ブルガリアの政治的・文化的解放に貢献した。Otar Pajissel, Rakovski, Botevなどの人物が生まれたのである。

ブルガリアの歌や踊りに関する

最初の学問的収集は、19世紀に ミラティフ兄弟(1891) バシル・カラコフ(1872)、イヴァン・シシュエフ(1889) などの著者によって行なわれた。

彼らの書には、各地方の歌や祭礼や民族楽器と共に、多くの踊りの絵が記載されている。これ他に、チェコの音楽教師カレル・マハンによって

19世紀に出版された「バルカン地方及びピロム地方の踊り」と題する研究書が、これは北西ブルガリアの踊りに限られている。

現在でも世代の交代に伴って、ブルガリアの踊りは変遷を続けている。そして又、19世紀に踊られていた多くの踊りが今でも踊られている。当然の結果として、古い踊りと、新しい踊りが混ざりしにものも村々で見られるわけである。音楽やリズムも同様である。常に新しい音楽的長節を試みるシブシーのミュージシャンや、ブルガリア各地方や他のバルカン地方の音楽を人々に聞かせるラジオ放送などが、音楽・リズムに影響を与えているように思っている。

5. Hora (ホロ)

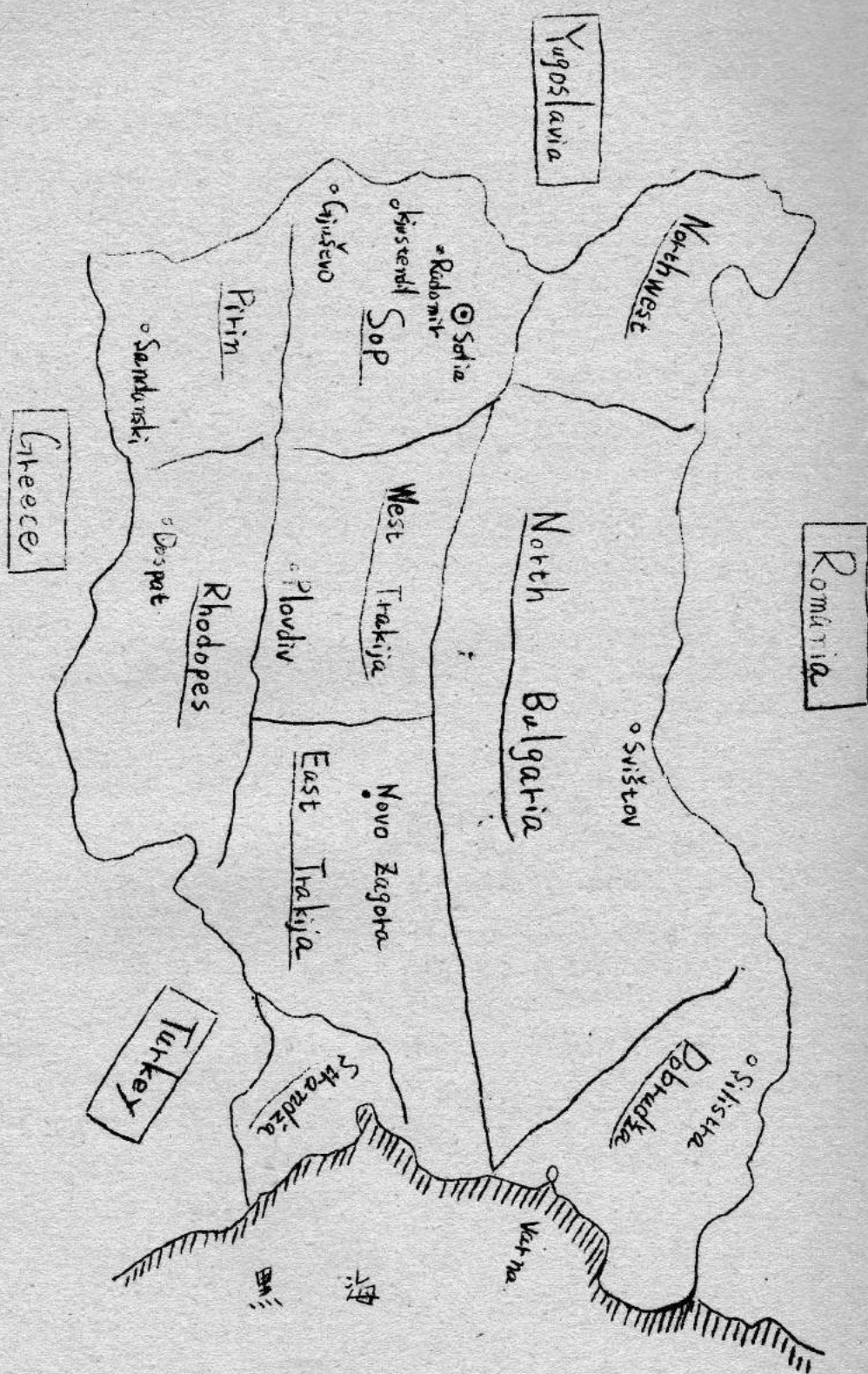
ホロ(チェンダンス、ギリシャ語の Χορός に由来する)はブルガリアの各地で、社会文化活動の中心的位置を占めるものである。

ホロは、最近まで毎日のように村々の広場で風かきすることができ、ゴキューダンスであるが、近頃では他の余暇活動の普及や若い世代における興味の低下により、特別の機会にしか見られなくなっている。

小文は村でも、大文は町でも、結婚式といえはホロはつまもので、シブシーの集団の演奏によって多くのホロが踊られる。又年に1度あるいは特別な時期に色々な祭りがあり、そういう時には、自然に歌や踊りがとび出す。有名なものをいくつかあげてみよう。

ローシャン祭	8月	ロトバ山地にあるスモリヤンの近く
ピリン・フェスティバル		プレデル(フラゴエフグラードの近く)
国民民族芸能祭 (5年ごと)		コプリシニツァ
バラ祭	5月	カサンルフ および カルロボ
トラキヤ祭	6月	ハスエボ

この他にも、ほとんどの村や町には年に1度の祭りがあり踊りに必ずとび出すのである。



それぞれの村には独特のホロがあるが、ブルガリア中で踊られている
4種類の、基本的なリズム、ステップの踊りがある。

- 1) Pravo (プラボ ホロ) $\frac{3}{4}$ 拍子 Straight Dance
- 2) Pajduško (パイデュшко ホロ) $\frac{5}{16}$ 拍子 Limping Dance
- 3) Povâtnato (ポバトナト) $\frac{9}{8}$ 拍子 Retutning Dance
- 4) Râčenica (ラチニツァ) $\frac{7}{16}$ 拍子

★「ラチニツァ」とは ハカチーフ ということ

このうち、ラチニツァは、最もポピュラーなホロで、カールをする人で男女別で、
又、ホロの踊り手、色々な隊形で踊られる。 $\frac{7}{16}$ 拍子のラチニツァにおいて
ダンサーはすばらしい妙技をみせることが出来るので、ブルガリアにおいて
ラチニツァは、最も活発で、付付きに踊りである。

ブルガリア中で、有名な踊りには、Eleno Mome (Elenino Hoto)
Dajčovo Hoto, Gankino Hoto (kopanica) などがあり、東トラキヤ
(East Thrace), ロドペス (Rhodopes) などのいかに、どの地方でも
踊られている。

★ Dajčovo は、主に 北部、西部でホビラー

ホロは フロースト ホール、オープン ホール ライン などの隊形で踊られる。
最もヒキダンサーがラインの端について、あいにきにハカチーフ (カハ
kâpa) を持ち、ダンサーたちにスゴヤを指示する。この踊りのリーダーのことを
「ホロベツツ」「ボゲツツ」などと呼ぶ。ブルガリアの踊りは色々なホジヤンで
踊られる。V ホールド, W ホジヤン, バック バスケット ホールド, T ホジヤン
など。しかし、ブルガリアの踊りで最も特徴的なのは、
“ナポイヤ na pojas” と呼ばれるもので、隣りのダンサーのベルト又は
サッシュをつかむ。このホールドを、おすくはラインをつくらって踊る 様子を
“ナレサ na lesa” という。

6. ダンス・スタイル

ブルガリアの踊りは、だいたい足の動きが中心となる。しかしブルガリアの
中でも各地方に、それぞれのダンス・スタイル (ここをいうダンススタイルとは
旧々のダンサーのスタイルのことでは小.) がある。(地図参照)

- * Sop(ショップ) 非常に速く、すばい動き。音楽は激しい。
 East Thrace Sop にくらべ荘重で一般にゆっくりしている。
 (東トラキヤ)
 West Thrace 東トラキヤとだいたい同じだが、アロフタイフより西になるとかなり Sop の踊りにちかくなる。
 (西トラキヤ)
 Pirin(ピリン) いわゆるマケドニアの東部でユーゴのマケドニアの踊りと似がまっている(チルチボ、フリボパラツカなど)。ピリンの踊りは、はじめゆっくりと即興的な踊り方で始まり、だんだん速くなって、きまったパターンへと進んでいく。
 North Bulgaria 非常に活発で陽気な踊りが多い。
 (北ブルガリア)
 Northwest 北ブルガリアと共通している面が多いが、近く
 (北西部) のセルビアの影響が強い。ブラウ民族(Vlach)の住んでいる地方ではルーマニア的な踊りが多い。
 Dobrudza この地方の踊りはブルガリアの中でも最も見
 (ドブルジャ) ごたえがある。中位のテンポで踊られるが膝をゆや上体を後ろにそらし、堂々として踊る。肩と腕の動きが重要な役割を占める。この地方のスタイルはトルコの影響が大きいようだ。
 Rhodopes あまり多く踊りはみられない。全体に踊りは
 (ロドホス) 東トラキヤのものによく似ている。また西部の踊りはピリンと共通の特徴を持つ(Dospatsko)。東部にはトルコ人の移民が多く伝統的な自分たちの踊りを維持している。この地方は民族の豊庫である。
 Strandza 東トラキヤの一部という感じ。やはり民族の
 (ストランジャ) 豊庫。Nestinarsko(ive-dance)と Račenicapo trojki(for three)で有名。

ブルガリアには幾つかの少数民族がみられるがこれらはブルガリアの踊りに対して重要な面をもつ。ブラウ(Vlach)やカパンチ(Kapanci)、トルコ人、ジプシー、アルメニア人、ギリシャ人など。

各地方の代表的な踊りを挙げてみよう。

Šop: Radomirsko. Kjustendilska Râčenica. Gjuševska-
Râčenica. Šopsko. Starčeska Râčenica. Tove Male Mome.
Za Pojas kopčeto. Četvorno. Godečki Čačak.

East Thrace: Trite Pâti. Čestoto Baldâzka Pravo Trakijsko
Novo Zagorsko

West Thrace: Bučimis kamišica Pletenica Plovdivska kopanica

Prin: Sandansko. Bičak. Deninka krivo Petričko. Sadi Moma.
Lesnoto.

North Bulgaria: Čekurjankino. Svištovsko Denjovo. Arapoina
Preskačanka Pravo kapansko

Northwest: Osmica. kulsko. Batuta Galaona Coconeasa
Hora de la Vrâv. Bregovsko Porunceasca Abdala

Dobrudža: Reka. Opas Zborenka Pandalaš Tropanka
Râčenik. Silistrenska Tropanka. Silistrenski Opas.
Dobrudžansko Pravo Horo.

Rhodopes: Dospatsko Čukanoto Svornoto

Strandža: Nestinarsko. Râčenica Po Trojki.

Kjustendilska Ručenica Šop-Bulgaria キュステンディルスカ・ラチニツァ

キュステンディルはラドミールよりさらに西方、ユーゴとの
国境に近い。この地方の都市である。Kjustendilska
RučenicaはŠopの踊りの中でも代表的なラチニツァであり
1975年に来日したティミル・フシレフ氏も少し違ったパターン
のものを指導した。

左手上のベルトホールド。 短めのライン

音楽: Ručenica 7/16 ♩ ♩ ♩

(小節)

Figure I

- 1 両足で軽くジャンプ(♩) 左足でホップ(♩)
- 2 右足左足前にクロスしてステップ(♩)
- 3-4 左足クロスに回るより1をくり返す
- 5-6 2つのホップ・ステップ・ステップで右斜め後に後退
- 7 右へ向き、2つのラチニツァ・ステップで前進
- 8 円弧に向き、両足ジャンプ(♩) 右足ホップし左膝を上げる(♩)
- 9 右足ホップ(♩) 左足左へホップ(♩) 右足左足前にクロス(♩)
- 10 両足でジャンプ(♩) 右膝上げる(左足ホップ)(♩)

Figure II

- 1-4 Fig. Iに同じ
- 5-6 (右♩)(前♩)(右♩)(後♩)(右♩)(前♩)と左足を上げながら
右へクレーツァ・バイン 状に側面進める。
- 7-9 Fig. Iに同じ
- 10 両足ジャンプ(♩) 左足ホップし 右足スイング(♩)

Figure III

- 1-4 Fig. Iに同じ
- 5-6 右へ左へと軽い パ・テ・バ 2回
- 7 5をくり返す
- 8 右足ホップ 左膝上げてまわす(♩) 左足を右足後へ
ステップ(♩) 右足前へ戻してステップ(♩)
- 9 8をくり返す。

(小節)

10 右足ホップ(少) 左足ステップ(少) 左足ホップし 右足前へ
スイング * Figure は Leaderの指示による

Source: Nevo

Starčeska Ručenica Šop - Bulgaria

スタルチエスカ、ラチニッツァ

老人の踊り、ソフィアに近いペルニクに伝わる踊りで
'75年 11月 Yves Moreau が指導したものの

左手上のベルト・ホールド

音楽: Ručenica 7/16 ♩♩♩

コード: WT-YM-005B. Balkanton BHA-1849

(小節)

1-8

Introduction (連打ホ) 開いて待つ

Figure I

- 1 同方向に、右足 右へステップ(少) ホールド(少) 左足を右足の前へ
ステップし、両膝を深くベンド(少)
- 2 右足 右へステップ(少) ホールド(少) 左足、右足の後ろへステップ(少)
- 3 右足小さく右へステップ(少) 左足 右足の前へクロスしてステップ(少)
- 4 右足へもどして ステップ(少)
- 5 3を 逆に行なう
- 6 右足伸ばして、つま先を右へ列け(少) ホールド(少) 右足を左足前へ
クロスしてステップし 両膝を深くベンド(少)
- 7 左足 左へステップ(少) ホールド(少) 右足、左足の後ろへステップ(少)
- 7-8 5-6を 逆からくり返す
- 9-10 3-4 をはわら クロス・ステップをくり返す

Figure II

- 1 同方向のまま、右足のつま先を右へ列め 前へ列け(少)
ホールド(少) 右足、左足の 前へ少しクロスしてステップし、両膝を
ベンド(少)
- 2 1を 逆足からくり返して前進
- 3-4 1-2をくり返す
- 5-8 1-4を 後退するようにはくり返す

* リーダーのコールで、ステップをかえり

Rudomirsko Hoto
ラドミルスコ ホト

Sop-Bulgaria

フドミールは、ソフィアの西方にある町の西
後半部(Part II)のハウンスをとむう動作はいわゆるナトリカーネで
Sop 地方特有のものである。
この踊りは、'75年11月に Yves Moteau 氏指導しものである。

音楽 鈴 拍子

コード Balkanton BHA 734

隊形 左手にカベルトホルド ミックスではバレットの短めのライン

No Introduction

Part I

小節

- 1 (LORDへ) 左足ホリフと同時に右足を前にヒール入付(ct 1)
右足、そのままステップ(ct 1) 左足前へステップ(ct 2)
- 2 右足と2歩 前へステップ
- 3 左足ホリフと同時に右足ヒールを前にスグ(ct 1) 左足、スグにヒール
すると同時に、右足を左足前に少し、フカスように戻す。(ct 2)
- 4 左足ホリフ(ct 1) 右足前へステップ(ct 1)。左足、その前へステップ
(ct 2)
- 5 (円心に句1) 両足揃えてジャンプ(ct 1) 右足ホリフと同時に
左足を右足の前へもっていく(ct 2)
- 6 右足ホリフ(ct 1) 左足、左へステップ(ct 1) 右足、その前へステップ
すると同時に、両膝を深くベンドする(ct 2)
- 7 右足ホリフ(ct 1) 左足、左へステップ(ct 1) 右足、その後方へスグ
すると同時に、両膝をわずかにベンドする(ct 2)
- 8 左足を右足に閉じ、両足をバウンス3回、最後に右膝を真上に
少し上げる。

9-16 1-8をくり返す。

Part II.

- 1 円心句1のまま 右足前へステップ(ct 1) 右足バウンスし、左足のホリ
をそのそばにスグ(ct 2) 右足どうにバウンスし、左足は次の動作の
ために、すばやくとずる(ct 1)
- 2 1を、逆足かつうしろへくり返す。
- 3-4 1-2をもう1度くり返す。但し最後の(ct 1)を右膝を曲げて
左足の前へもっていく。

- 5 この場で、右足リープ。右膝を曲げ右足の前ハシャブにむいて (ct 1)
 " 左 " 左 " 左 " (ct 2)
 6 " 右 " 左 " 右 " (ct 3)
 左足前ハリープ (ct 4)
 7 左足ホップと同時に右足を後ろから前ハシャブにスイング (ct 1)
 右足前ハ大きくリープ (ct 2)
 8 Part I. 小節 8 に同じ
 Part II 1-8 をもう 1 度くり返す。

Silistrenska Tropanka (Dobrudža - Bulgaria)
シリシレンスカ トロパンカ

Tropanka は踊りの種類の名で アルバルと同系。この踊りは、ドゥルニツ北部、ルーマニアとの国境に近い。シリスツラ (Siliștea) という所で踊られている Tropanka の踊り方は、175 年 11 月に Yves Moreau より習ったものである。

Wボーションのライン・パス 連字は頭の高さでわすかに 前方にとる。リ・ターが右端
には Figure を指示する。

音乐 3/4 拍子

Request SRLP 8142 "Dobruďžanska Tropanka"

Request SKLF 8142 Dobrych zemska 100-100
スナイル 膝を曲げ、腰を落とし、脚を張り、全体に重く、弱く、所定は常に30秒
程、間隔をとる。

Figure I (Basic Step)

小管

1. わずかに LOD に向き、右足 LOD にステップ (ct. 1). 左足を右足のそばに、ヒール・ジャンプするようにステップ (ct. 2). 左足を LOD にステップ (ct. 2) 右足を左足のそばに、ヒール・ジャンプするようにステップ (ct. 2)
2. 円心に向き、右足を(幾分大きく)後方にステップ (ct. 3). 左足を右足のそばにステップ (ct. 2). 右足を円心方向に(幾分大きく)ステップ (ct. 4) 左足を右足のそばにヒール・ジャンプするようにステップ (ct. 2)
3. 円心向きのまま、左足を左にステップ (ct. 5) 右足を左足のそばに2回ステップ (ct. 2 & 6) ホールド (ct. 2)

* (次の新工) 小節1 (Cと1番) で、建ち込みから振り下すやつにおかし

(お 2 点) で前にスイング 小節 2 (お 3 点) で後ろにスイング (お 4 点) で元のポジションになるよう前かう返りを振り上げ、小節 3 (お 点、6) で腕を垂直に 2 回ダウンさせる (ダウンは W ポジションの 3 点、30 秒程度)

Figure II

小節 1 Figure I 小節1と同じ
2 " II 小節2と同じ

3 円心向きのまま、左足を左にステップ (ct. 5).
右足で、左足のそばにヒール ブラッシュする
ように、スタンプ (ct. 6). 右足を後ろへゆっ
くりと、大きくステップし、左足は残して、
トー・ポイントのような形となる (ct. 6. &)

4 左足をもとの位置にステップ (ct. 7).
(ct. 8 &), は 小節3と同じ.

5 左足を もとの位置にステップ (ct. 9). 右足を
左足のそばに2回スタンプ (ct. 8 & 10).
ホールド (ct. 8)

* (手の動き) 小節3.2は Figure Iと同じ.
小節3 (ct. 6 &) で 連手を アーチを描くよ
うに前に伸ばす.
小節5で連手を元にもどして スタンプに合わ
せて 腕を垂直に2回ダウンさせる.

Description by T. Sato

Novo Zagorsko Trakija

ノボ・ザゴルスコ - Bulgaria

ノボ・ザゴラは東トラキアの都市

左手上のベルト・ホールド 短めのライン

音楽: $\frac{2}{4}$ 拍子

レコード: Balkanton BHA-134 XOP1 X-701

小節

- 1-2 左足より左へ横、後、横、後と4歩側進
(円心向きのまま)(オ1-4) 前
- 3 左足 更に左へステップ、右足その、へ軽く
スイング(オ1-2)
- 4-6 1-3を右足よりくり返すが、右斜め前方へ進む。
7-8 左足 前へステップ(オ1,2) 右足が前に
シロクするようにはジャンプ(オ3,4)
- 9 両足 横に開いてジャンプ(オ1) 左足ホップ
し、右足、たふくらはぎはまにつける(オ2)
- 10-12 右(オ1,2) 左(オ3,4)と2歩、ゆくり
まっすぐ後ろに後退し、ジャンプ・ホップ
(小節9に同じ)(オ5,6)
- 13-14 右へ 左へと ヒール・パデ・バズフ
- 15-16 右、左、右、左と、その場に軽くリーフレ、逆足を
膝曲げて前に上げる。但し最後の瞬間は、
その後のクリックのプレパレーションとして右横
へ上げる。
- 17 右足を左足にクリック(オ1) 右足その場に
ステップし、左足横へ上げる(オ2)
- 18 17を逆足でくり返す。
- 19-20 17-18をくり返す
- 21-22 右足を左足の前へステップ(オ1) 左足はしてステップ(オ2) 右足はし
へステップし、体は右に向わる(オ3) 左足を前へしてステップ(オ4)
- 23 右足、下かつ、前方、右へと太い指を指くようにまわして(オ1)
左足の右はにステップ(オ2)
- 24 左右ともその場にステップ(オ5,1,2)

* 17-20のステップは膝をしめて行う

Bučimis
ブチミス

Trakija-Bulgaria



音楽 $\frac{15}{16}$ ノリノリノリノリ XOPOL X-001
1 2 3 4 5 6 7

1 Hop-Stamp

- 1 右足より左オヘ 右 後 右 後 (cts. 1~4) 更に
右足前へステップし (ct. 5) ホップし 左足後曲
け 2 前に跳上げ (ct. 6) 右足の横にスタンプ (ct. 7)
- 2 左オヘくり返す
- 3-4 更にくり返す

2 Heel-Tap

- 1 1 の小節 1 (cts. 1~4) をくり返し (cts. 4~4)
右ヒールを右斜前 (45°) にタッチ (cts. 5) 同様
左足の前にタッチ (ct. 6) 左足はばに揃えてステ
ップ (ct. 7)
- 2 左オヘくり返す
- 3-4 更にくり返す

3 Heel-Tap Double

- 1 2 の小節 1 と同じ
- 2 左足のヒールを前にタッチ (ct. 1) 右足に揃えて
ステップ (ct. 2) くり返す (右足 2) (cts. 3~4)
左足ヒールを左斜前外側にタッチ (ct. 5) 同様
右足前にタッチ (ct. 6) ホールド (ct. 7)

4 Reel

- 1 左足小さくホップ (ct. 1) 右足後へバック (ct. 2)
両足でくり返す (cts. 3-4) 両足揃えてう (3 ハ
チャグ、ct. 5) 左足ホップ (ct. 6) 右足前へヒ
ールスタンプ (ct. 7)
- 2 右足前へステップ、左足にバック バランス (cts.
1-2) くり返す (cts. 3-4) 右足前にヒールスタ
ンプ (ct. 5) 右足前へリープ (ct. 6) 左足の
前にヒールスタンプ (ct. 7)
- 3-4 両足でくり返す

5 Cross-Jump

- 1 1-1 (cts. 1-4) に同じ (cts. 1-4) 右足前にクロスしてジャンプ (ct. 5). 両足開いて (右に) ジャンプ開いてジャンプ (cts. 6, 7)
- 2 左へくり返す
- 3-4 更にくり返す

6 Heel-Tap

- 1 1の小節1 (cts. 1-5) に同じ (cts. 1-5) 左足のヒールを左斜め前5にタップ (ct. 6) 右足の前にタップ
- 2 左へくり返す
- 3-4 更にくり返す

更に1-4までくり返して終る

Source Yasuyuki Koyama

Sandansko Hoto (pirin - Bulgaria)
サンダンスコ・ホト

音楽 3/16 拍子 9/16 + 13/16 1 2 3 4 . 1 2 3 4 5 6

小節

- 1 9/16 LODへ向き、左足ホップ、右足上げる (ct. 1)
右足前進 (ct. 2) 左足、右足のうしろに小さく低リープ (ct. 3) 右足前進 (ct. 4)
- 2 13/16 小節1に同じ (cts. 1-4) 右足小さくリープ前進 (ct. 5) 左足更に前進 (ct. 6)
- 3 9/16 左足を回ホップし、右足をLOD、円心、RLODへステップ (ct. 4)
- 4 13/16 左足リープ前進 (ct. 1) 右足ステップ前進 (ct. 2) 左足リープ前進 (ct. 3) 右足前進 (ct. 4) 右足ホップし円心へ向く (ct. 5) 左足後退する様にステップし、LODへ向く (ct. 6)

Source : Yves Moreau

Staro Planinski Kolo

スタロ・プラニンスコ

Serbia-Yugoslavia
セルビア

ベルト・ホルド又はVホルドのオープンサークル
音楽 強拍子 レコード FR-4102A MFS 702

(小節)

Part I

- 1-3 (左足に体重をおき) 右足を右横にボールでタッチ
次に左足の前にタッチ 〰️ あと2回行なう
4 両足をそろえて、かかとからひねって左を向く 〰️
次に前を向く 〰️
5-6 円心に向かって、右、左と2歩前進 〰️, 〰️
7-8 左足のそばに 右足でスタンプ2回 〰️, 〰️
9-10 左足-ホップ 〰️、左足さらにホップ 〰️ 右足ステップ 〰️
左足-ステップ 〰️、右足-ステップ 〰️ で後退
11-12 逆足で 9-10と同様に後退

(向き)

〇

〇

〇

Part II

- 1-3 左足ベンド、同時に右足、スタンプ 〰️ 左足を伸ばす 〰️
あと5回 行なう
4 Part I 4に同じ
5-7 右足よりツーステップ 3つで前進
(右足前にステップ 〰️ 左足その後ステップ 〰️)
(右足、前にステップ 〰️、次に左、右と行なう)
8 左足を前にステップ 〰️ 右足でそばやくスタンプ2回 〰️, 〰️
9-12 Part I 9-12に同じ

〇

〇

Part III

Part IIと同じ動作を行なう。但し、小節 5-7は ALO へ前進、
小節 9-12は LOD へ後退する。

Moja Diridika

モヤ・ディリディカ

Croatia

クロアチア

My Sweetheart (私の恋人) という意味で、クロアチアでポピュラーな歌である。Hop Zica と同様 ステージ・ダンスとして 構成されていたもの

隊形 右手上で 前のハ、ケント・ホールドに組んだ クローズド・サークル
音楽 弦 和子

(小節)

1-8

Introduction

Part I

1-4 右足より、左の4つの テンパでホップでグレイジーバイン 前横
左横と進む
2-8 くりかえす

Part II

1 右足 膝をベンドして、左足の前へ クロス・ステップ (α1)
左足 左へステップ (α2)
2-8 くりかえす

Part III

1-8 Part I とおなじ

Part IV

1-4 右足より 4つのシンコペイティド・スリーズ (1.2*) x4 で円心へ
5-8 1-4 と同様に円外へ後退

Dere
デレ

Croatia
クロアチア

クロアチア共和国の中にも、いくつかの地方があるが、この踊りは クロアチア
東部 スラボニア(Slavonia)地方の有名な踊りである。

隊形：互いに中指を掛け合って Wポジションのオープン また クローズド・サー
クル 左足 フリー

音楽：4/4 拍子 前奏 6小節

(小節)

- 1 身体はわずかに左(ALOD)向きで、左足を左にステップ①、右足を
左足の前にクロスしてステップ② 左足、左にステップ③ 身体は円心
向きになり、右足に体重をかける。右足を左足にクローズ④
- 2 1を右足から右方向へ同様に行なう
- 3 身体をわずかに左向きで、足裏全体をつけて、膝に力を入れ、バイングレー
ン気味の小さなステップで左足から左へ8歩進む ①ト～④ト
- 4-5 3をあと2回くり返す
- 6 円心向きになり、両足でシンコペーションのあるバウンス2回
①②ト、③④ト
- 7-12 1-6を右足から逆方向へ
- 13-14 1-2を行なう
- 15-18 3-6を円心へ
- 19-20 1-2を右足から逆方向へ
- 21-24 3-6を円外へ

以上をくり返す

Suite of Macedonian Dances

マセドニアン・スーツ

Makedonija

マケドニアの代表的な5つの踊り (Legnala Dana, Zasvrit Stojan, Potricano, Osogovka, Maloj Monie) よりなるこのメドレーは Serbian Medley #3, Dances from South Serbia 等と同様 Dugueshe University Tamburitza's のレパートリーである。

資料は主に Atanas Kolarovski のものを参考にした。

1. Legnala Dana

レグナラ・ダナ

Dana というのは女性の名、ダナがオリーブの木の下で眠っているまわりで、男達が踊る、という内容。

ブローケン・サークル T ポジション または W ポジション

Mix Line の時は、連手を肩の高さにヒリヤ前方におく

(原形はハンカチーフで覆われた、男女別のラインで踊られた)

音楽: $\frac{3}{8}$ 拍子 1, 2, 3

(小節)

- 1 右足 LOD へ前進 (ct 1) 左足 更に前進 (cts 2, 3)
- 2 右足 LOD へ前進、左足は残す (ct 1) 右足に体重を置いて踵を2回、上下させる (cts 2, 3)
- 3 LOD へ左 (ct 1) 右 左 (cts 2, 3) と進む
- 4 円心に向きながら 右足ステップ (ct 1) 左足 膝も曲げて 右足前に上げ、右踵を2回上下させる (cts 2, 3)
- 5 円心 向きのまま 左足 左へ小さくステップ (ct 1) 左膝を少し曲げて 右足を左足のうしろへ (クロスはしない) ステップ (cts. 2, 3) この時連手をゆとり振り下ろす。
- 6 円心向きのまま 左足 前にステップ、連手を再び上げ (ct 1) 右足 膝を曲げて 左足の前にも上げ 左踵を2回上下させる (cts 2, 3)
- 7 右足を左足のすぐ前にステップ (ct 1)、左足 その場にステップ (ct 2): 右足やや前進ステップ (ct 3)
- 8 クを逆足からくり返す

以上のパターンを曲がかわるまでくり返す

Song (// // 内はくり返し)

Legnala Dana zaspala lele bože
レグナラ ダナ ザスパラ レレ ボジエ

// Vo edna mala grandina // lele bože
ボ エドナ マラ グランティナ レレ ボジエ

Pod edno drvo maslina
ポド エドノ ドロポ マスリーナ

Poduvna veter od more lele bože
ポドヴナ ベテル オドモ レレ ボジエ

// Otkrsi granka maslina // lele bože
オトクリシ グランカ マスリーナ レレ ボジエ

Udri mi Dana po lice
ウトリ ミ ダナ ポ リツエ

Vikna mi Dana da plače lele bože
ヴィクナ ミ ダナ ダ プラチェ レレ ボジエ

Of lele lele do boga
オフ レレ レレ ド ボガ

Sto bev si slatko, zaspala lele bože
スト ベフ シ スラトコ ザスパラ レレ ボジエ

I sladok son si sonula
イ スラドク ソン シ ソニユーラ

2. Zasvri! Stojan (Leshoto)
ザスヴリル ストヤン

Legnala Dana と同じポジション "T" or "W"
音楽 7/8 拍子 1, 2, 3

(小節) BASIC

- 1 右斜目前を向き、LODへ右足ステップ、この時右膝を少しベンドする。(α 1 and) 膝を伸ばし (α ah) 左足を前にもっていきながら右膝フレックス (α 2 and) 左足を前にステップ (α 3)
- 2 円心を向き 右足を右横にステップ、この時右膝を少しベンド (α 1 and) 膝を伸ばす (α ah)
左膝を曲げ 右足の前に (男子は高く、女子は低く) 持ち上げ 右膝を2回フレックス (α 2, 3)
- 3 小節2を逆方向へ行なう

VARIATION

(小節) (Klee 1) ----- (Mix Lineの時ばかり行なわない)

1 右斜目前を向き、LODへ右足ステップ (ct 1)
左足さらにステップし右膝を床につける (ct. 2.3)

2-3 BASICに同じ
(Turn)

1 連手を解き、BASICと同じステップで右に1回ターン

2-3 再び連手し、BASICに同じ

※ フレックス、膝を軽くベントし、伸ばす。いわゆるチェックチェで踵の上下をとりなう

間奏

右 (ct 1)、左 (ct 2.3) と2歩踏む。この時連手をおろす

3. Potrčano (ポトルチーノ)

Sadilo Mome, Tropnalo Oro 等と同系の踊り

"V" ホールドの Mix Line

音楽: $\frac{3}{16}$ 拍子 ♪♪♪

(小節) BASIC

1-2 LODへ左足ホップ (♪) 右足ステップ (♪) 左足ステップ (♪)
以上のステップ2回で前進

3-4 LODへ右足より2つのランニング・ツーステップで前進

5 円心に向き、その場で右足ステップ (♪) ホップ (♪)

6-7 円心向きのまま ALODへ2ホップ・ステップ2回で側進する

8-10 円心向きのまま左足から3回のステップ・ホップをその場で踏む。男性はホップの時、フーフトを膝高く上げる。

VARIATION

(Cross Step)

8 右足の前へ左足ステップ (♪) 右足ステップ・バック (♪) 左足を右足のそばにステップ (♪)

9-10 8と同じステップを右から左からとくり返す

(Squat Kick) 男子のみ

5.8.9.10 ステップ・ホップのかわりにスクワット・キックを行なう

(Turn)

6-7 ホップ・ステップ・ステップ2回でCCWにまわる

この時連手を解く

※ BASICの小節 6-7の部分は

1回目の ホップ・ステップ・ステップの時は 左斜目前 へ向き

2回目の ホップ・ステップ・ステップの時は 右斜目前 へ向き

ホップ・ステップ・ステップ(左足前) ホップ・ステップ・ステップ(右足後)
とするこもある。

4. O. ogovka

オソゴフカ

マケドニア東部の町 コツニ (Kocani) に伝わる男性のみの踊り、「オソゴフカ」
とは マケドニアからブルガリアにかけて踊える 大きな曲の名

男性のみの「T」ポジションのライン、右端にリーダー
音楽: $\frac{1}{6}$ 1, 2, 3, 4 5

(小節)

Introduction

1~

LODへ左(α1) 右(α2) 左(α3) 右(α4, 5)とステップして進む。
このステップとカイトレドゥムの演奏が終わるまで続ける。但し 最後の
小節だけは 左(α1, 2) 右(α3)とステップし 左足を右足にクロー
ズ(α4, 5)

※ このあと演奏はフル・オーケストラ

Part I

- 1 円心に向き LODへ進む。左膝を曲げて、右足をLODへリーチ・ステップ
(α1, 2) 左足を右足の後ろへクローズ(α3) 左膝 曲けて、
右足 右へリーチ・ステップ(α4, 5)この時 体を前(右足の方)へ傾ける。
- 2 LODへ 左足リープ(α1) 右足ステップ(α2) 左足リープ(α3)
右足 前進ステップし、左膝 曲けて 右足の後ろへもてくる(α4, 5)
- 3 円心に向き、右足 リフトし 左足を右足のすぐ前にタッチ(α1, 2)
左足ヒールを前にキック(α3) 左足でリープし 右足トーを前にタッチ(α4)
ホールド(α5)
- 4 その場で右足リープ(α1) 右足の横に 左ヒールを打つ(α2) 左足 その場
にステップ(α3) 右足 膝を曲げて 後ろへ上げる(α4) 右足を前に
もてくる(α5)

Part II

- 1 LODへ右(α1, 2) 左(α3) 右(α4, 5)と進む
- 2 更に左(α1) 右(α2) 左(α3) 右(α4, 5)と進む。最後の 右足
ステップの時 左足 膝を曲げて 右足の横にリフトする。
- 3 円心に向いて、右足 ホップし、左足は 右足の 前へタッチする(α1, 2) 左
足ヒールを 前にキック(α3) 左足リープし 右足トーを前にタッチ(α4)
ホールド(α5)
- 4 両足 少し開いてジャンプ(α1, 2) もっと開いてジャンプ(α3) 左足でホップし、

右足はベンドして後ろへもってくる(α+) 右足、前にキック(α5)

Part III

- 1-2 Part IIの小節1-2に同じ
3 円心に向き、右足、その場でリープし、左足、膝を曲げて、右足の前に交差するようにひねる(αs1.2) 左足リープ、反対の動作(α3) 右足リープしてひねる(αs4.5)
4 円心に向いたままALODへ右足のホップ(α1) 左足ステップ(α2) 右足を左足の後ろへステップ(α3) 左足、その場にリープ(α4) 右足セイルを前にセット(α5)

Part IV

- 1-2 Part IIの小節1-2のステップと連手を解いてLODへ前進するように行く。
3 LODへ更に左足ステップ(αs1.2) 両足に体重を置いてしゃがむ(α3) 右足に体重を置いて立ち上がる(αs4.5)
4 左右と2歩でCCWに1回転する(αs1.2) 再びしゃがむ(α3) 左足で立ち、右足は膝を曲げて、前に立ち上げる(αs4.5)

Figureはリーダーのサインで変えるが音楽に合う構成は各Partを4回ずつ行おう。

5. Maloj Mome マロイ・モメ

√ポジションのミックスライン

音楽：3/4 拍子

16小節を前奏として開くが、各呼吸間に1歩ずつ右足よりLODへ進む

(小節)

Part I

- 1 左足リフトし、右セイルをLODへタッチ(α1) 右足にローリングするようにステップ(α2) 左足ステップ(α2)とLODへ進む
2 LODへ 右、左、左とステップ前進(αs1&2)
3-4 逆足よりLODへ小節1-2をくり返す
5 円心に向き、左足リフトし、右足を前にキック(α1) 右足リープし、左足膝を曲げて右足の前に上げる(α2)
6 左足を右足の前へステップ(α1) 右足、その場にステップ(α2) 左足、右足のそばへ、ステップ(α2)
7 両足少し開いてジャンプ(α1) 左足、その場にリープし、右足を後ろに上げる(右膝を曲げて外に向ける)(α2)
8 ALODへ向き、右足より3歩進む(αs1&2)
9-16 ALODへ逆足よりくり返す

Part II

- 1 円心に向いて、連手を肩の高さにして前へ伸ばし、左足で2回ホップし、右

- 足は横へ前へ (cls 1 & 2) 右足前へステップ (cl 2)
- 2-4 小節 1 & 2 左右のホップで行なう
- 5 左足リフ 右足前にチック (cl 1) 右足ステップし 左足を前に上げる (cl 2)
- 6 左右 左右 3歩で後退 (cls 1 & 2)
- 7 右足チック 左足ヒールを前に上げる (cl 1) 逆足で同様に行なう (cl 2)
- 8 左足トック (cl 1) 右足を後ろにステップ (cl 1) 左足を右足の前にステップ (cl 2)

× 小節 I 小節 2.4 の部分はツーステップでもよい

後奏

右足よりランニングで退場する。

Camille
チャムリエ

Makedonija

音楽: 8拍子 1. 1. 1. 1.

隊形: W ポージョンのラインダンス
(小節)

- 1 同心円を描き、右足前にステップし、左足トーを右足ヒールのところにもってくる (1.) そのまま右足で 2回チュクチェ (1. 1.)
- 2 左足後ろにステップバック。この時右足ヒールにわずかに体重を残す (1.) そのまま左足で 2回チュクチェ (1. 1.)
- 3 左踵を上げると同時に、右膝を前に上げる (1.) そのまま左足で 2回チュクチェ (1. 1.)
- 4 円心向きのまま、右足、右へステップ (1.) 左足を右足の後ろへステップし 両足に体重をかける (1.) 右足を床からわずかに上げる (1.)
- 5 右足、右にステップ (1.) 左足を右足の後ろにもってくと同時に右足でチュクチェ 2回 (1. 1.)
- 6 左足を右足の後ろにステップ (1.) 右足を上げて 弧を描くように前から横へ (1.) そのまま弧を描くように、右足を横から後ろへもってくる (1.)
- 7 右足を左足ふくらはぎにつける、右トーは下向き (1.) そのまま左足でチュクチェ 2回 (1. 1.)
- 8 右足後ろにステップバック (1.) 左足、右足のそばにステップし右膝をわずかにベンド (1.) 両足に体重を置いて両膝をわずかに曲げる。

Žensko Čamče

ジェンスコ・チャムチェ



Makedonija

女子 フローレン・サークル 肩の高さに連手し 円心に向く

音楽: 7/8 (♩) 1. 2. 3

(小節)

Part I

- 1 ホールド
- 2 左足前へステップ(♩1) 右足にステップ・バックし、左足前へ上げる(♩2) 左足
右足のうしろにまわす(♩3)
- 3 右足で2回バウンス、左足は膝を曲げて右足のうしろにあく(♩s12) 左足で
の場にステップ(♩3)
- 4 2を逆足でくり返す
- 5-6 3-4を逆足でくり返す
- 7-8 3-4をくり返す
- 9 左足でリフト(♩1) 左足でもう1度リフトしつつ 右足 ヒールをLODへタッチ(♩2)
右足 ロールする様にステップ(♩3)
- 10 左足 LODへ前進(♩1) 左足でリフトしつつ 右ヒールをLODへタッチ(♩2) 右
ロールする様にステップ(♩3)
- 11 10をくり返す
- 12-21 小節 2-11をくり返す
- 22-28 小節 2-8をくり返すが、28小節目の(♩3)で 左足でリフトし 右へ向く

Part II

- 1-2 リズムに合わせて 右 左 右 右 右 左 (1 2 3 1 2 3) と LODへ進む
- 3 円心へ向き下ら 左足でリフト(♩1) 右斜前に 右足 ステップ(♩2 3)
- 4-6 Part Iの小節 2-4に同じ
- 7 左足でリフト(♩1) 右足は右へステップ 左足前へ上げる(♩s 2 3)
- 8 左足、右足を右にステップ(♩1) 左足でリフト、右足前へ上げる(♩s 2 3)
- 9-16 1-8をくり返す

Part III

- 1-2 Part IIの1-2に同じ
- 3 更に LODへ 右(♩1) 左(♩2 3) と進む
- 4 円心へ向き 右足 右(♩1) 左足のうしろ(♩2) 右足 右(♩3) とステップ
- 5 右足ベントし 左膝はベントして 左足やや床からあははす。(♩1) 右膝伸び
し、左足を右足のうしろへまわす(♩s 2 3)
- 6 5をくり返すが、左足は 右足のうしろにおいたまははす
- 7 左足後退(♩1) 右足 クロス(♩s 2 3)
- 8 左足 右足へクロスして前進(♩1) 左足リフトし 右足を前に上げる
- 9-32 6と3回くり返す
- 33-35 Part III 1-3をくり返す
- 36 円心へ向き 右足を右(♩1) 右足でリフトして、左足を前へ上げる(♩s 2 3)

Source Atanas Kolarovski

JABLOCHICO

— ロンア —

ヤブ ロウコ (小さなリング)

<音楽> 2/4 拍子

<体型> 男子内側のダブルサークル or ロングウエイズ
4歩ほど離れて 手は腰にとる

<踊り方>

(COUNT)

I. Walk and Brush

1~8 右足より4歩でお互いに接近 握手
9~16 男女共 その場を7歩でCWソロターン、スタ (α1)
17~24 " CCWソロターン、スタ (α1)

1~24 Brush Step 男ALOD、女LODより3往復

(8呼間) すなわち 右足ステップ(1)、左ヒールを前にタッチ(2)
左足ステップ(3) 右足ステップしつつCCWにターン(4)
同じことを左足から行いCWに1/2ターン(5)

※ 手は特に示さない限り腰におく(五指後方)

※ Brush Stepは上体をまっすぐ伸ばし 男性は堂々と女性はなめらかなに行う。

II. Men Slap Solo

1~24 男子 Slap Step バリエーションをALODより始めて3往復する。
(8呼間) すなわち 右足ステップ(1) 左足を膝の高さで後ろに回し
左手で外側のヒールを打つ(2) 左足ステップ(3) 右足で
ステップしつつCCWに1/2ターン(4)
同じことを左足から行ないCWに1/2ターン

1~24 男子 Slap Step を6回行い かつ女子のまわりをCWに1回転。
(4呼間) すなわち 右足ステップ(1)、左足ヒールを打つ(2)、左足ス
テップ(3)、右足ステップ(4)、左足ステップしてホールド(4ト)
の Slap Step を行う。

※ この間、女子はレストステップを行う。

すなわち 右足ステップ(1) 体を左に向けつつ左ヒールを
タッチ(2) 左足ステップ(3) 右ヒール タッチ(4) を行
う。

III Women Brush Solo

- 1~24 女子 Brush Solo を LOD より 3 倍速
この時 Brush した足と同じ側の手を流す。
- 1~16 女子 Brush Step バリエーション 414 で 男子のまわりを CW に
1 回転する。
(すなわち 右足ステップ(1) 左手を流し 左足 Brush(2)
左足ステップ(3) 右足ステップ(4) 左足ステップ ホールド
(4ト) を行う)
- 17~24 女子 右足より 8 歩で その場で CW に 1 回転
- ★ 男子はこの間 レスト ステップを行なう。

IV Men Stamp Solo

- 1~24 男子 Stamp Step バリエーション 414 で 女子のまわりを CW
に 1 回転する。
(すなわち 右足スタンプ(1) 左ヒールスタンプ(ト) 左足ス
タンプ(2) 右ヒールスタンプ(ト) 右足スタンプ(3) 左足
スタンプ(ト) 右足スタンプして ホールド(4ト) を行なう)
- 1~16 男子 Stamp Step を ALOD から 2 倍速
- (すなわち 右スタンプ(1) 左ヒールスタンプ(ト) 左スタンプ(2)
右ヒールスタンプ(ト) 右左右とスタンプし っつ CW に 1/2
ターン (3ト4) ホールド(ト) 同じことを左足より行ない
CCW に 1/2 ターン
- 17~22 男子 右足より 6 歩で その場を CW に 1 回転
- 23~24 男子 右足スタンプ(1) 左腕を低く伸ばし 右腕を高くあげ
左ヒールを前にタッチしてポーズ(2)
- ★ 女子はレストステップを行なう。

V Women Extending Step Solo

- 1~8 女子 その場で Extending Step 4 回を左から行なう。
(すなわち 左足を重く膝を曲げてステップし 右足は伸
ばして床からわずかにあげる(1ト) 右左とすばやくステップ
(2ト) 同じことを右足から行なう)
- 9~24 女子 その場で Extending Step 8 回で CW に 1 回転する。

1~16 女子 8 Extending Stepで男子のまわりをCWに1回転する。

17~24 女子 7バズステップでCWにクレーン 最後のカウントで男子とオープンポジションに組む。

★ 男子はレストステップを行なうが、最後の4カウントでパートナーに近ずきオープンポジションに組む

※ 男女とも外側の手は肩の高さに保つ

V Pas de Basque Brush Solo and Buzz

1~16 男女とも 右足より8パデバスクでLOD前進

17~24 4パデバスクでCCWにカールターン

1~24 上記をくり返す

1~24 男女共 6 Brush Step 3行進 (Iと同じ)

1~24 男子 IIの前半のStop Stepバリエーションを行なう

女子 小さなバズターンでCWに2回転する

VII Walking Turn

1~8 男女共 右足より4Gliding Walkingで接近。この時 左腕を右腕より高くして腕を伸ばして広げる

9~16 右足より4歩で後退
手は自然に腰に戻る

17~24 再び4Gliding Walkingで近づき 互いに小さな円を描くようにCWにまわる(4歩目の時)腕は外に広げておく、最後に手を腰におく

VIII Russian Skip Buzz and Pose

1~12 その場でロシアンスキップを右足より12回行なう。

13~16 4 Walkで接近し ハンガリアンターニングポジションに組む。

17~24 バズターン 最後のカウントでStampして円外を向き
女子は男子の右側で右手をあげ、男子は左手をあげてポーズ。

Pride of Erin Waltz (O.T.D.)

(プライド オブ エリン・ワルツ)

「アイルランドの誇り」という名を持つ優雅な踊り

音楽: 3/4 拍子

体形: ダブル・サークル. 男子内側、女子外側でパートナーと向き合う。

踊り方

小節

I. LOD, \LODへ側進

- 1 両手を肩の高さに広げつつなぎ、男子左足、女子右足を LOD にステップ。
- 2 男子右足、女子左足を前に交差してステップ。
- 3-4 男子は①右②左③、女子は右③、左②、右③と早いステップで LOD に進み、最後に前の足(男子左足、女子右足)に重心をのせ、他の足をそのまゝ残してポーズポイント。④③③
- 5-8 ポイントで左足(男子右足、女子左足)から I. 小節 1~4 を AL(LOD)に行かう。

II. ポイントとステップ・スライド

- 1-2 ポイントした足(男子左足、女子右足を前に交差してステップ)①③③ 男子右足、女子左足を AL(LOD)にポーズポイント。②③③
- 3-4 ポイントした足(男子右足、女子左足を前に交差してステップ)④③③ 男子左足、女子右足を LOD にポーズポイント。④③③
- 5-6 男子左足、女子右足から LOD へ早いステップ3歩で前進。つないだ前の手は(男子左手、女子右手)を離し、後ろの手を下からすくいあげるように振りあげて背中合せになり、離した手を後方で再びつなぎ。⑥③③ 背中合せのまま LOD に男子右足、女子左足からステップ⑥ スライド②③
- 7-8 前の手(男子右手、女子左手)を離し、パートナーから離れるように外回りに3歩で回り、再び向かい合ひ、離した手をつなぎ。⑦②③ 男子右足、女子左足からステップ⑧ スライド②③

III. ワルツ・バランス位置交換

- 1-2 男子は左手、女子は右手をつないだまま、他の手は離して腰にとり、男子左足、女子右足からワルツ・ステップ1回前進。男子右足、女子左足からワルツ・ステップ1回で後退のバランスを行なう。
- 3-4 男子左足、女子右足からワルツ・ステップ2回で女子がつないだ手の下を右に回りながら位置を換える。この時、男子は女子の左側をとする。
- 5-8 女子内側側1回同様に進退、後退のバランスを行なってえにまわる。

IV. スライド・ワルツターン

1~2 男子は円心に背を向け2パートナーと向かいあったとき肩の高さで両手をつなぎ。男子左足、女子右足からA・L・O・Dに横はステップ・スライドを2回行ない。最後に男子は左足、女子は右足の踵をリフトする。

3~4 男子右足、女子左足からA・L・O・Dに同様に行ない元に戻る。

5~8 クローズド・ポジションに組んだワルツ・ステップ4回でターン。

以上をくりかえす。

Weggis Dance ワグリス ダンス

Switzerland
スイス

この舞は元来、ニューヨーク在住のスイス人のフォークダンスグループがThe New School for Social Researchに献呈するたけスイスの数州からその真正なワグリスだけを集めて、スイスの有名な民謡曲 Auf der Landstrasse にのせてしたのである。ワグリスはスイス中央部のルツェルン湖の東側にあり小さな町の名である。

音楽：2/4拍子

位置：ワルサーワル LOD向き 男子内側で右手下のフロア・ホールド・ポジション

踊り方

(小節) I 斜行のヒール・ト・ホルカ

1~8 左足の踵を左斜め前にポイント(1) 左足先を右足のうしろ前にポイント(2) 左斜め前へ、ホルカ・ステップ1回で前進(2呼間)
同じ要領で右足から右斜め前へヒール・ト・ホルカ(4呼間)
以上8呼間の動作をもう1回くり返す
最後に女子は、右足をホップしないで左足を引くようにして左足に体重をかける。(16呼間)

※ コーラス

9~16 各自両手と腰におき(膝をついて甲をあげる) ショー・テ・シュ・ステップ一つで男子は左斜め前、女子は右斜め前に進んで、2人は遠ざかり 次のショー・テ・シュ・ステップ一つで、男子は右斜め前、女子は左斜め前へ進んで 2人は接近して向かい合う。(すなわち4呼間でダイヤモンドをつくる)
ショルダー・ウェスト・ポジションに組んだ4つのステップ・ホップでステップ・ホップ・ターン2回転し LODへ進む(4呼間)
以上8呼間をもう一度くり返す (16呼間)

II 円径上のヒール・ト・ホルカ

(間奏) 男子ALOD向き、女子LOD向きのシングル・ワルツになり、両腕を横へうばして連手、円心側の手は斜め下へさげ、円外側は2人の腕を密着させて肘を曲げ手先を頭上近く上げる (4呼間)

1~8 男子左(女子右)足からIの要領でヒール・ト・ホルカ ただしヒールは斜めではなく前方にポイントし、ホルカは円心へ行なう(4呼間)
次によみと顔は円外側へ少し回転し、円外側の手を斜め下に円内側の

腕は肘を曲げて上げ 男子右(女子左)足から 円外へヒール・ポイント (4呼間)

以上 8呼間の動作をもう1回くり返す … (16呼間)

9-16 * コーラス … (16呼間)

Ⅲ LOD向き ステップ・ポイント とホルカ

(間奏) LOD向き 男子内側のプロムナード・ポジションに組む … (4呼間)

1-2 男せとも左足をスイングしながら 半弧を描いて、左にステップ(は1) 右足をスイングしながら 左足のすぐ前に交差してト・ポイント(は2)

以上の逆の動作を右側へ行なう (2呼間)

3-4 次に 左足から ホルカ・ステップ 2つで LODへ、あすぐ前進 (4呼間)

5-8 以上 8呼間の動作をもう1回くり返す。 … (16呼間)

9-16 * コーラス … (16呼間)

Ⅳ ステップ・ポイントとホルカで位置交代

(間奏) 男子内側で内心に背を向けて、パートナーと向かい合い、右手は肩の高くとり合い、左手は腰。 … (4呼間)

1-2 Fig. Ⅲと同様にステップ・ポイントを左へ 右へ行なう

3-4 左足から ホルカ・ステップ 2つで、CWに回転するように進んで位置交代すか。

5-8 1-4をくり返してもとの位置にもどす

9-16 * コーラス

Ⅴ ステップ・トゥ・真水まわりとあいさつ

(間奏) パートナーと向かい合い、たまたま 男子右、女子左手をつないで肩の高さで後方へのはし他の手は腰におく … (4呼間)

1-2 男子左足 女子右足から 2つのステップ・ポイントで 男子CCW 女子CWに1回転して 向かい合い (は1と2と) 男子左、女子右手をつなぎ 外側の手

を腰におきながら 男子は左足を左側に、女子は右足を右側に ステップ(は3)

男子 バウ 女子 カーター・シー (は4) (4呼間)

★ 運動は緩急から下を経て前方へ振って上体の回転に反動をつけてから離す
★ バウは右足を引き寄せて体重なしに閉じ、上体を軽く前に回す。カーター・シーは左足先を右足の後にポイントして両膝を曲げ、上体を落とす。

3-4 以上 4呼間の動作を逆に、すなわち 男子CW 女子CCW 回転で行なう (4呼間)

5-8 以上 8呼間の動作をもう1回くり返す … (16呼間)

9-16 * コーラス … (16呼間)

発行日 昭和51年2月13日

発行責任者 松浦 耕行

成野 弘子

編集責任者 松山 昭信

石崎 晶子

平松 邦江

発行所 早稲田大学民族舞踊研究会

日本女子大学フットボール研究会